

## 第4回 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議

日 時：令和6年9月18日（水）10時00分～

開催方法：ハイブリッド形式（オンライン・現地会場）

現地会場：TKP エルガーラホール 7階 会議室1

### 1. 開 会

### 2. オンデマンド交通社会実験

「チョイソコふくおかエリア①東区」分析等について（資料4）

### 3. 生活交通に関する取組み状況について（資料5）

#### 会議資料

資料1 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議 委員名簿

資料2 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議に関する要綱

資料3 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議における  
議事等の取扱いについて

資料4 説明資料（オンデマンド交通社会実験「チョイソコふくおかエリア①東区」分析等について）

資料5 説明資料（生活交通に関する取組み状況について）

## 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議 委員名簿

	氏名	役職名	備考
委員	辰巳 浩	福岡大学 理事・工学部長	委員長
委員	萩島 理	九州大学 大学院総合理工学研究院 副学長・教授	副委員長
委員	藤田 和子	公認会計士・税理士	
委員	小林 由希子	市民局 コミュニティ推進部長	
委員	松岡 淳	住宅都市局 都市計画部長	

(令和6年4月18日現在)

## 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福岡市オンデマンド交通社会実験において、取組みの検証や課題を踏まえた方向性等について、広く専門的かつ客観的な視点から意見を聴くため、福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議（以下「会議」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員の選任)

第2条 会議は専門的な知識又は経験を有する者、その他市長が必要と認める者から市長が委嘱した委員5名で組織する。

(会議の目的)

第3条 会議では、次に掲げる事項について、委員から意見を聴取する。

- (1) 取組みの検証や課題を踏まえた方向性等に関すること。
- (2) その他事業の推進に関し必要な事項に関すること。

(任期)

第4条 委員の任期は、その目的を達成する日までとする。

(会議)

第5条 市長は、委員の意見聴取を行うため、会議を開催することができる。

- 2 会議は、原則公開とし、傍聴することができる。ただし、議事の内容が、福岡市情報公開条例第38条ただし書きの規定に該当する場合は非公開とすることがある。

(委員長及び副委員長)

第6条 会議では、委員の互選により、委員長及び副委員長を選任する。

- 2 委員長は会議を主宰する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(守秘義務)

第7条 委員は、その職務に関して知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(解嘱)

第8条 市長は、やむを得ない事情があると認めるときは、委員を解嘱することができる。

- 2 市長は、前項の規定により委員を解嘱した場合は、専門的な知識又は経験を有する者その他市長が必要と認める者のうちから、新たに委員を選任することができる。

(事務局)

第9条 会議の事務局は、住宅都市局都市計画部交通計画課に置く。

(雑則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年8月23日から施行する。

## 福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議 における議事等の取扱いについて

福岡市オンデマンド交通社会実験の検証に係るアドバイザー会議に関する要綱第 10 条に基づき、本会議における議事等の取扱いについて下記のとおり定める。

### (1) 会議開催等の事前公表

会議の名称、開催の日時及び場所、議題、会議の公開又は非公開をあらかじめ公表する。  
(福岡市附属機関等の設置及び運営に関する要綱第 7 条)

### (2) 会議に関する要綱と委員名簿の公表

第 1 回アドバイザー会議後、要綱と委員名簿を福岡市ホームページにおいて公表する。

### (3) 議事録・会議資料の取扱い

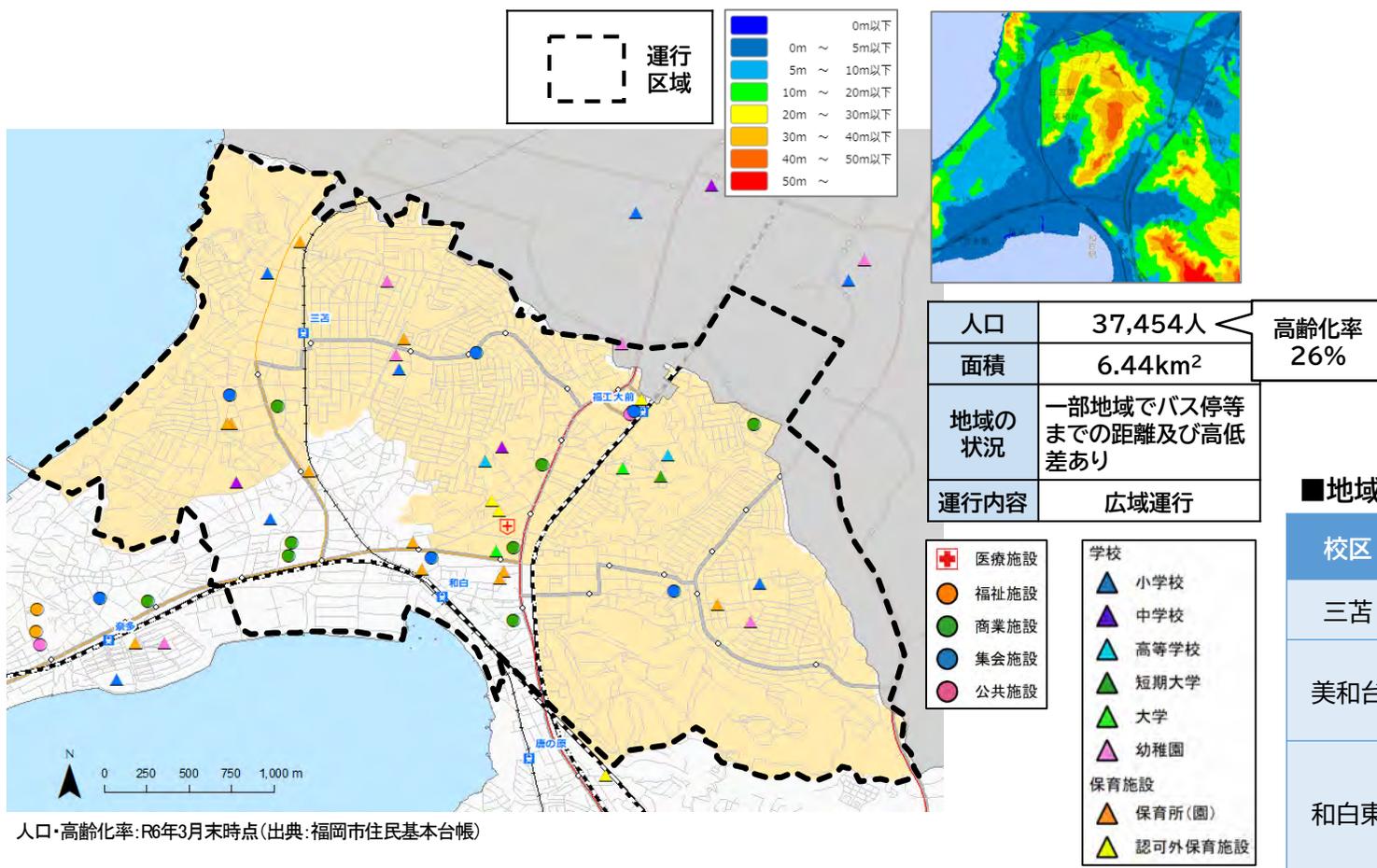
- ・原則公表とするが、非公開情報に該当する際は、非公表とする。  
(福岡市情報公開条例第 36 条第 2 項。以下「公開条例」という。)
- ・なお、会議の議事録は、公開条例第 7 条の各号にある非公開情報の部分を除き公開するものとする。

オンデマンド交通社会実験  
「チョイソコふくおかエリア①東区」分析等について

# 1.エリア①東区 概要

## (1)地理的状況

- 商業施設等が立地する幹線道路は低地にあり、戸建て住宅団地は高台に立地するなど、買い物等の外出には、坂道での移動が生じ、特に高齢者等の困りごとになっている。



### ■地域の移動に関する困りごと

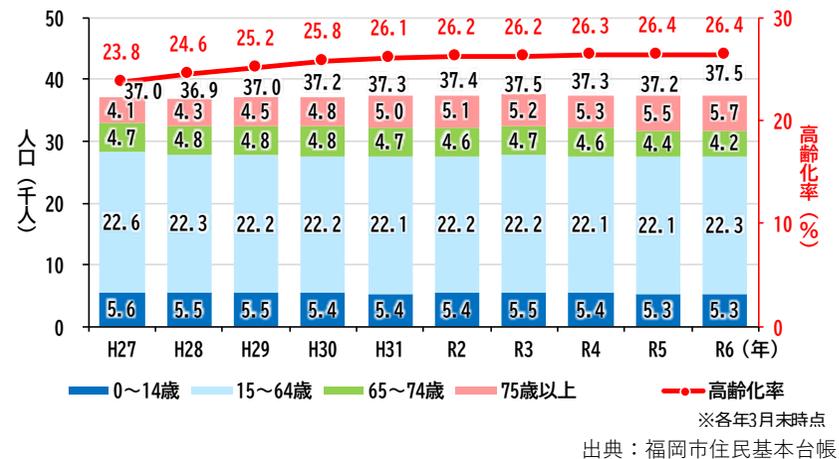
校区	地域の声
三苦	・起伏があり、道路の狭いところが多い
美和台	・高台で高低差があり、高齢者の買物や通院の交通手段の確保に苦慮している
和白東	・坂道、高台が散在している ・高齢者が多く、高齢者の買物や通院の交通手段の確保に苦慮している

# 1.エリア①東区 概要

## (2)人口特性等

・取組み校区の人口は横ばいで推移する中、高齢化率は上昇傾向であり、高齢者のみ世帯も増加。  
 ・人口ピラミッドをみると、50歳代や60歳代前半が現在の60歳代後半よりも多く、今後も高齢者数は増える見込み。

### ■エリアの人口推移



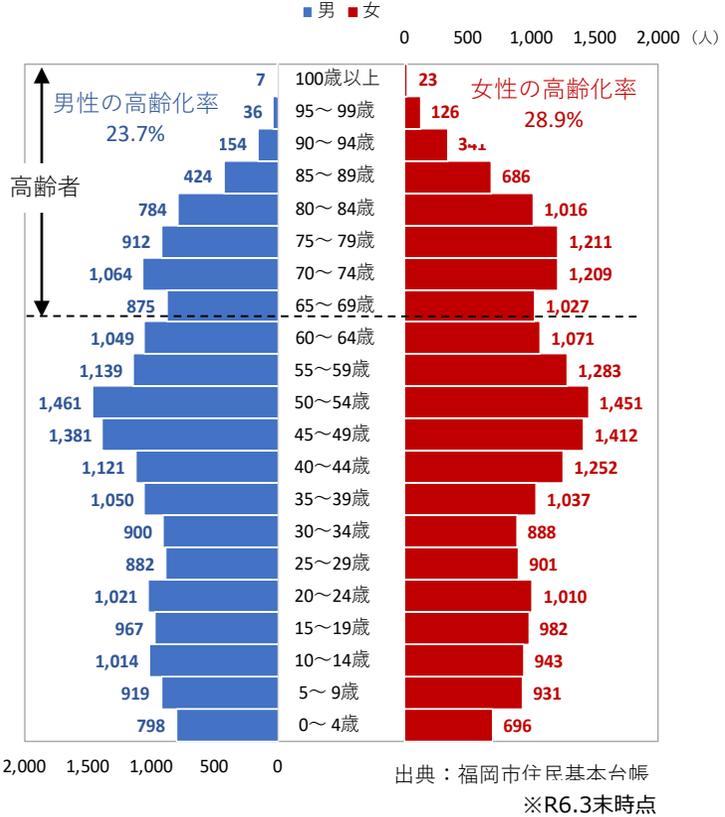
### ■対象校区別人口推移



### ■高齢者のみの世帯数推移



### ■人口ピラミッド



## 2.運行概要

### (1)運行サービス (R6.7.31時点)

項目		内容		
運行サービス	名称	チョイソコふくおか エリア①東区		
	運行区域	美和台・和白東・三苫校区 外		
	停留所	106箇所 (当初 57箇所)		
	運行方式	フルデマンド方式		
	運行曜日	月、火、水、木、金 (運休：土日祝日・12月29日～1月3日)		
	運行時間帯	8:00～18:00 ※内1時間は2回に分けてドライバー休憩時間あり		
	予約方法	電話予約 (コールセンター) 、 インターネット予約		
	予約受付時間	電話予約受付：8:00-17:30 、 インターネット予約受付：24時間 【予約可能期間：乗車希望日の1週間前～20分前まで】		
	運賃設定	300円/1乗車・人		
	割引の有無・内容	有 (障がい者、小学生は半額の150円)		
	決済方法	現金、クレジットカード (事前のみ) 、交通系IC (電子マネー) 、iD ※R5n高齢者乗車券・福祉乗車券から「チョイソコ乗車券」(紙券) が選択可		
	使用車両・定員 ・導入方法	使用車両	ジャパントクシー	
		乗車定員	5名 (ドライバー1名、乗客4名まで)	
導入方法		既存タクシー車両使用		
運行期間	令和4年11月24日～令和6年11月23日 ※2年目			

## (2)運行区域



- 運行区域**
- ・ 三苦校区 ・ 美和台校区 ・ 和白東校区
  - ・ 和白校区 ・ 新宮町美咲2丁目
  - ・ 新宮町夜臼1～6丁目 ・ 新宮町原上一部

 ……運行区域



(運行車両)

# 2.運行概要

## (3)停留所

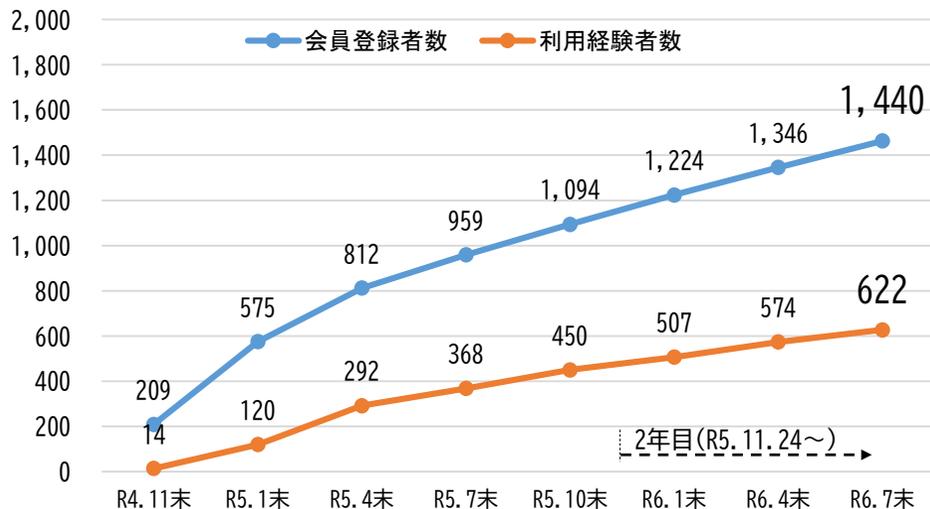


# 3.会員登録及び利用状況

## (1)会員登録者・利用経験者数（R6.7.31時点）

- ・ R6.7月末時点の会員登録者数は1,440人（前年同月比+481人）、利用経験者数は622人（前年同月比+254人）と、徐々に増加。
- ・ 年齢別では、高齢者の方の割合が約7割（うち75歳以上の方が半数超）を占める。

### ○エリア①東区の推移



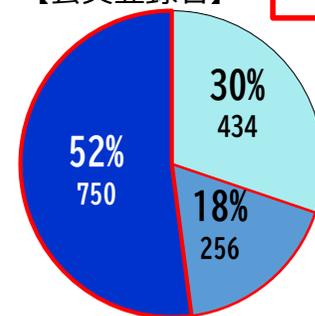
### ○地区別（人）

地区	会員登録者数 A	利用経験者数 B	割合 B/A	
エリア① 東区	美和台	653	290	44%
	和白東	470	204	43%
	三苦	317	128	40%
	小計	1,440	622	43%
エリア②南区	982	354	36%	
エリア③ 中央区・城南区	995	314	32%	
その他・不明含む	718	182	25%	
合計	4,135	1,472	36%	

※エリア①R4.11.24、エリア②R5.1.31、エリア③R5.6.28運行開始

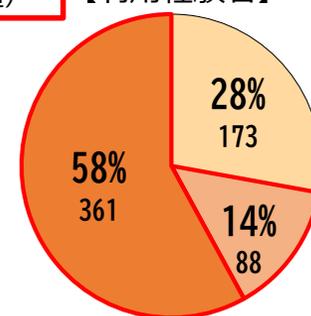
### ○年齢別（人）

【会員登録者】



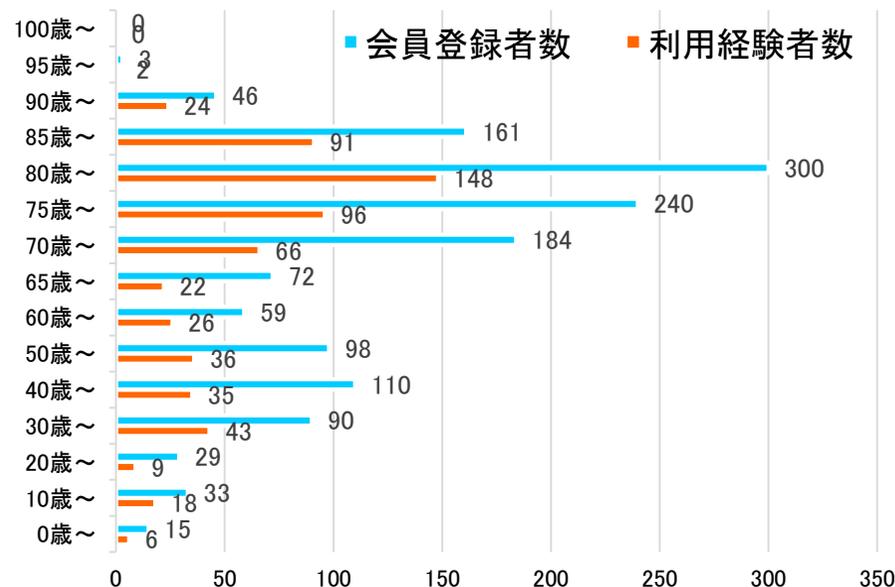
高齢者の割合が約7割  
(75歳以上が半数超)

【利用経験者】



■ 64歳以下 ■ 65歳～74歳 ■ 75歳～

■ 64歳以下 ■ 65歳～74歳 ■ 75歳～

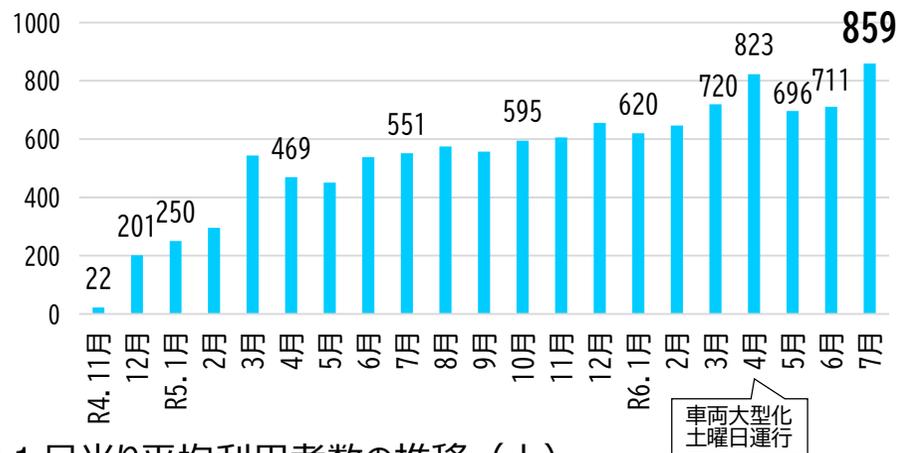


# 3.会員登録及び利用状況

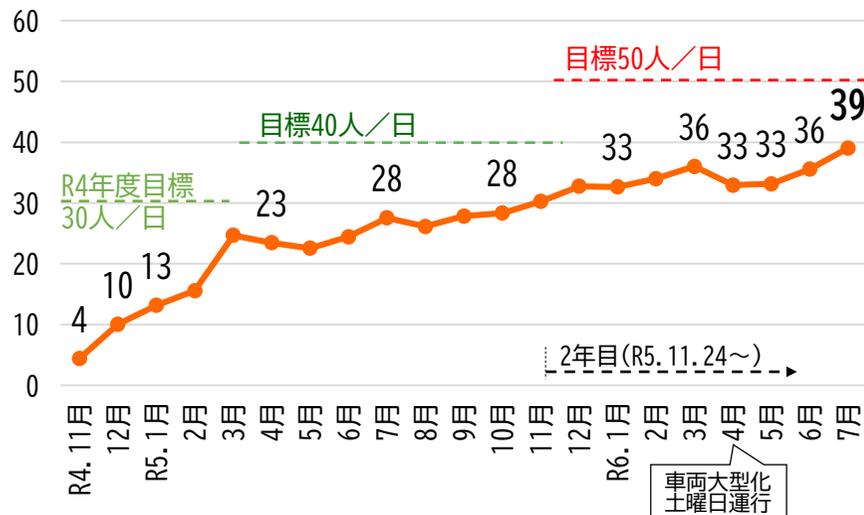
## (2)利用者数 (R6.7.31時点)

- ・R6.7月の利用者数は月間延べ859人（前年同月比+308人）、1日当り平均39人（前年同月比+11人/日）の利用となった。
- ・利用目標達成（50人/日）には至っていないが、利用者は増加傾向。利用者のうち約3割が障がい者・小学生等となっている。

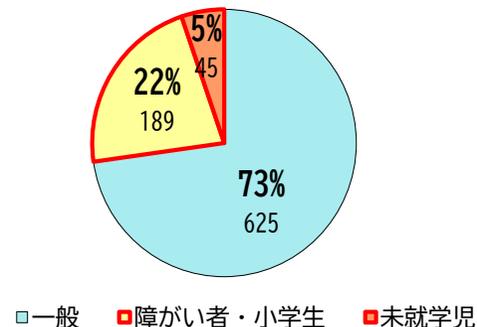
○月間延べ利用者数の推移（人）



○1日当り平均利用者数の推移（人）



○R6.7月 月間延べ利用者の内訳（人）



【利用者数】

	月間延べ利用者数(人)		1日当り平均利用者数(人)		運行 日数
		前月比		前月比	
10月	595	38	28	0	21日
11月	605	10	30	2	20日
12月	655	50	33	3	20日
R6.1月	620	▲35	33	0	19日
2月	646	26	34	1	19日
3月	720	74	36	2	20日
4月	823	103	33	▲3	25日
平日	725		35		21日
土曜	98		25		4日
5月	696	▲127	33	0	21日
6月	711	15	36	3	20日
7月	859	148	39	3	22日

※R6.4限定：車両大型化・土曜日運行を実施

# 3.会員登録及び利用状況

## (3)その他利用状況（R6.7.31時点）

・駅、病院、スーパーなどの停留所の利用が多い。

○利用が多い停留所（上位20箇所）※R5.11～R6.7.31累計（2年目）

順位	停留所名	乗降合計（回）	割合
1	①25_JR福工大前駅	1736	14%
2	①50_福岡和白病院	989	8%
3	①26_ハローデイ新宮店	702	6%
4	①101_まつもと整形外科クリニック	556	4%
5	①33_美和台6丁目12	323	3%
6	①56_サト一食鮮館 和白店	318	3%
7	①66_裏の前公園	317	3%
8	①126_美和台2丁目11	294	2%
9	①52_M's 美和台店	280	2%
10	①45_美和台北公園	254	2%
11	①18_老人ホーム長雲荘	241	2%
12	①44_美和台新町集会所	241	2%
13	①86_永野外科胃腸科医院	226	2%
14	①31_美和台公民館	223	2%
15	①72_高美台1丁目1区・2区集会所	212	2%
16	①4_三苫4・5丁目集会所	206	2%
17	①3_三苫2丁目集会所	196	2%
18	①48_ツルタみとま幼稚園	193	2%
19	①49_あんどうクリニック内科 消化器内科	189	1%
20	①73_高美台1丁目3区集会所	188	1%

【参考】利用の多い停留所周辺の利便施設

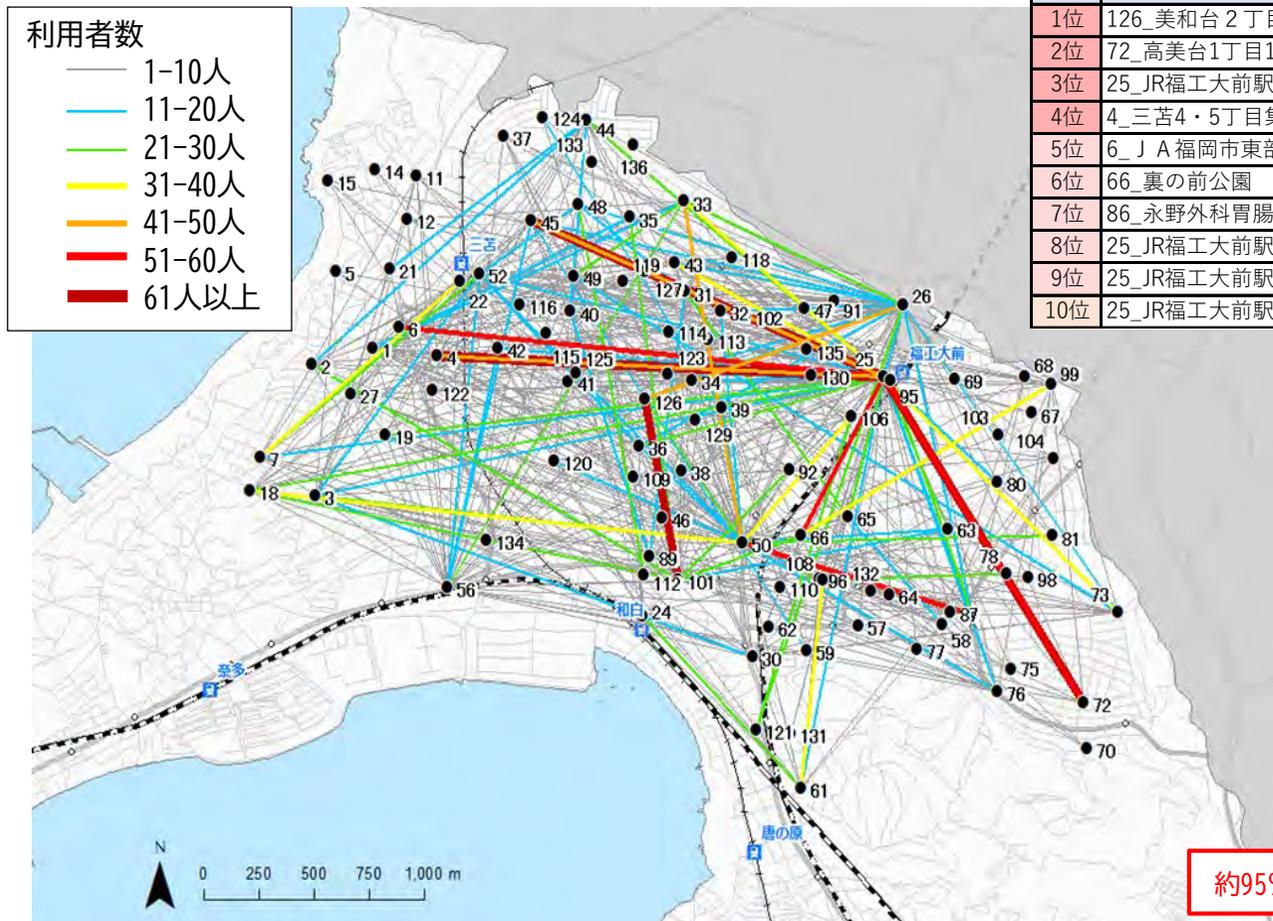
順位	停留所名	利便施設等
1	JR福工大前駅	コミセンわじろ（図書館・ホール・体育館等） ※その他・病院等あり
2	福岡和白病院	マルキョウ、 複合商業施設等（100均等） ※その他・病院等あり
3	ハローデイ新宮店	コンビニ、携帯ショップ、病院等

# 3.会員登録及び利用状況

## (3)その他利用状況 (R6.6.30時点)

・自宅近くの停留所から駅、病院、スーパーなどへの利用が多く、運行は面的に広がっている。

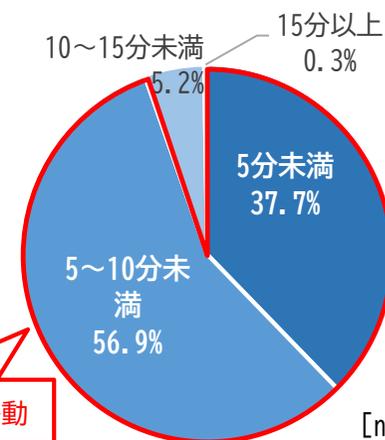
○移動の傾向 (OD図) ※R5.11.24～R6.6.30累計 (2年目)



	出発停留所	到着停留所	利用者数
1位	126_美和台2丁目11	101_まつもと整形外科クリニック	110
2位	72_高美台1丁目1区・2区集会所	25_JR福工大前駅	83
3位	25_JR福工大前駅	45_美和台北公園	82
4位	4_三苦4・5丁目集会所	25_JR福工大前駅	69
5位	6_J A 福岡市東部 三苦支店	25_JR福工大前駅	60
6位	66_裏の前公園	25_JR福工大前駅	59
7位	86_永野外科胃腸科医院	50_福岡和白病院	57
8位	25_JR福工大前駅	6_J A 福岡市東部 三苦支店	53
9位	25_JR福工大前駅	72_高美台1丁目1区・2区集会所	51
10位	25_JR福工大前駅	4_三苦4・5丁目集会所	50

【参考】利用ごとの所要時間

※R5.11.24～R6.6.30累計 (2年目)



約95%が10分未満の移動

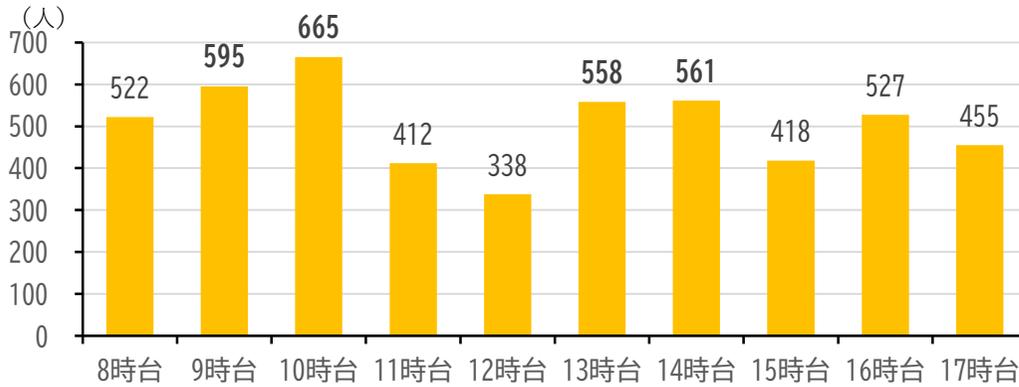
[n=5,051]

# 3.会員登録及び利用状況

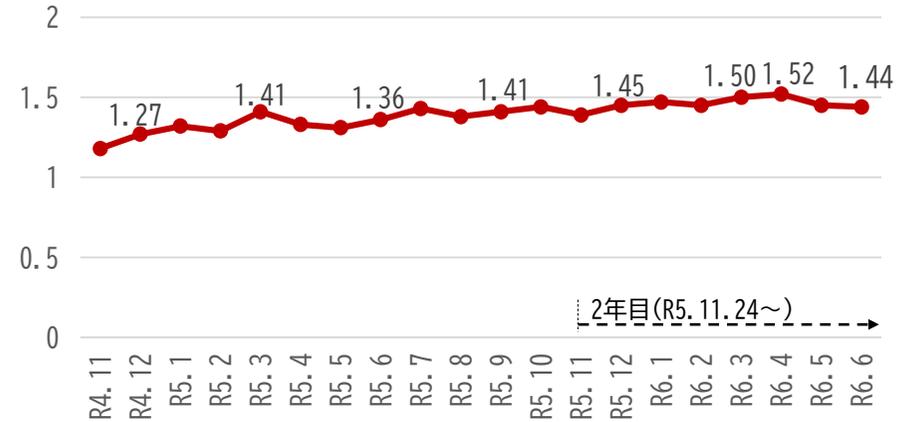
## (3)その他利用状況（R6.6.30時点）

- ・時間帯別にみると、午前10時台、9時台、午後13～14時台の利用が多い。
- ・R6.6月は、平均すると1.44（前年同月1.36）が乗り合わせしている。
- ・予約方法別にみると、電話予約が約7割、WEB予約が約3割を占める。

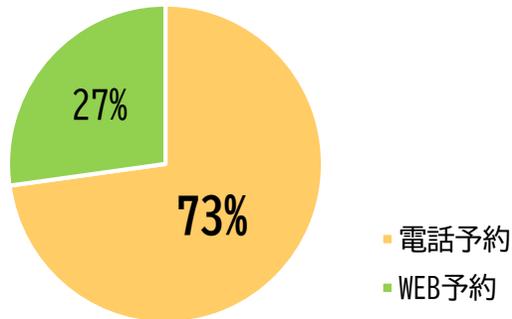
○時間帯別利用者数（人）※R5.11.24～R6.6.30累計（2年目）



○乗合率



○予約方法別予約割合 ※R5.11.24～R6.6.30累計（2年目）



※乗合率：乗降場の各区間で、平均で何人乗り合わせたか

$$\text{乗合率} = \frac{\text{乗車時の合計人数}}{\text{合計区間数}}$$

# 3. 会員登録及び利用状況

## (4) 利用促進等の取組み

### ■チラシ全戸配布

福岡市オンデマンド交通社会実験 エリア③東区 美和台・和自東・三苫校区

福岡市オンデマンド交通社会実験 エリア④南区 美和台・和自東・三苫校区

4月期間 無料の大型化、土曜日の試乗運行を行います！

ご利用までの流れ

1.会員登録  
2.乗車料が安く、利用回数が増えます！  
3.乗車料が安く、利用回数が増えます！  
4.指定日種別乗降券で持ち帰り券まで、乗降券が便利！  
5.目的地の指定までお任せ！

### ■パンフレット・チラシ公民館配架

健康増進のための 乗り合い送迎サービス

チョイソコ ぷくおか

行きたいところへ

ご利用方法

### ■チョイソコ通信 (会報誌)

エリア③東区 チョイソコ通信

エリア④南区 チョイソコ通信

健康

2024 9/3

三苫石井医院 be2co

### ■動画放映

チョイソコぷくおか、ご利用しよ

期間限定 社会実験

チョイソコ ぷくおか

エリア③中央区・城南区  
赤坂・草分江・小笹・長尾・片江・金山・七隈校区

ご利用方法

福岡市 第一交通産業 AISIS

「6月2日に二村合のズギ薬局に10時にお願いしたいんですが」

### ■ホームページ・SNS

地域交通つとNEWS - 福岡市交通計画課

【チョイソコぷくおかエリア③東区】  
停留所を追加します！(第12号)

5月23日から、美和台校区エリアにおいて停留所が追加されます！  
お出かけに便利です！ぜひご利用ください。さらに表示

お知らせ

【チョイソコぷくおか】エリア④南区分発車！

### ■市政だより

チョイソコぷくおか

チョイソコぷくおかとは、事前に乗車を申し込み、指定した停留所から降りる、乗り合い送迎サービスです。

地域、交通事業者、市が共働で社会実験として実施しており、東区では美和台・和自東・三苫の3校区で、令和6年11月まで運行しています。

現在、三苫駅・福工大前駅・和自駅の付近や住宅地の中など96カ所に停留所が設置されています。

運行時間は、平日の午前8時～午後6時で、事前に乗り降りする停留所と時間を申し込みます。運賃は1人1回300円(障がい者・小学生は150円)です。

利用には会員登録が必要です。ホームページ(「チョイソコぷくおか」で検索)で登録するか、3校区の公民館で登録申込書を手してください。

この看板が停留所の目印

このQRコードが会員登録の手続きです。

このQRコードが会員登録の手続きです。

チョイソコの会員登録や乗車申し込みについては、チョイソコセンター(☎050-201-87015)へ。

志賀島島内線

西戸崎と志賀島北部の勝馬の間を結ぶ西鉄バス志賀島内線は、休廃止対策として市が経費の一部を補助して運行しています。

西戸崎駅や市営渡船の志賀島旅客待合所から、金印公園や休暇村志賀島などへのお出かけにも便利です。志賀島内線 運行ルート

バスの運行についての問い合わせは西鉄お客様センター(☎0570-00-1010)へ。

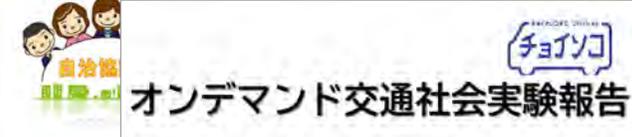
国土交通計画課 ☎711-4393 ☎733-5590

# 3. 会員登録及び利用状況

## (4) 利用促進等の取組み

### ■ 説明会 (地域活動等での呼びかけ)

(令和6年5月10日 美和台校区自治協議会理事会)  
**オンデマンド交通社会実験報告**  
 自治協議会と公民館の役割について  
 防災フェスタ・自治協50周年事業



**オンデマンド交通社会実験報告**  
 (期間) 令和4年11月23日～令和6年11月23日まで (1年延長)

※R6.5: 美和台校区独自で実施

### ■ 公民館だより・自治協だより等

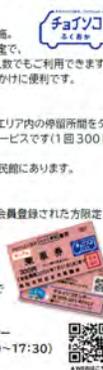
(美和台校区)  
 (和白東校区)

～オンデマンド交通社会実験「チョイソコ」～

【4月限定】  
 車庫の大型化、土曜日の試験運行を実施。  
 行事などでお出かけの多い4月限定で、  
 ★定員9名のハイエース車両になり、大人数でもご利用できます。  
 ※平日に加えて土曜日も運行され、お出かけに便利です。  
 (4/6、13、20、27)  
 この機会にぜひご利用ください！  
 ※「チョイソコ」は、乗車を申し込むと、エリア内の停留所間をタクシー車両で、乗り合わせて送迎するサービスです(1回300円、事前の会員登録が必要)。  
 停留所の地図や郵送用の申込書は公民館にあります。

【無料乗車券の配付】  
 令和6年3月1日から4月30日まで会員登録された方限定で、  
 無料乗車券を公民館で配付しています。  
 配付する際、会員登録証(又はスマホ登録)で会員登録日を確認しますので、必ず、会員登録証(又はスマホ)をご持参ください。 ※受け取りは5月15日まで

お問い合わせ先  
 「チョイソコふくおか」専用コールセンター  
 TEL050-201-87015(平日 8:00～17:30)

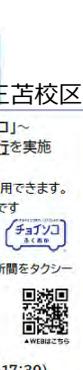


(和白東校区)  
 (三苦校区)

「チョイソコふくおか」お知らせ  
 4月限定

～オンデマンド交通社会実験「チョイソコ」～  
 【4月限定】車両の大型化、土曜日の試験運行を実施

行事などでお出かけの多い4月限定で、  
 ★定員9名のハイエース車両になり、大人数でもご利用できます。  
 ※平日に加えて土曜日も運行され、お出かけに便利です。  
 (4/6、13、20、27)  
 この機会にぜひご利用ください！  
 ※「チョイソコ」は、乗車を申し込むと、エリア内の停留所間をタクシー車両で、乗り合わせて送迎するサービスです(1回300円、事前の会員登録が必要)。  
 停留所の地図や郵送用の申込書は公民館にあります。  
 お問い合わせ先  
 「チョイソコふくおか」専用コールセンター  
 TEL050-201-87015(平日 8:00～17:30)



### ■ 地域割引券

(美和台校区)

・R6.3～4月に会員登録された方に  
 乗車無料券を配布

チョイソコふくおか エリア①東区 専用 001

サンプル  
**乗車券**  
 300円 ※つり銭の返金はなし

【有効期限】2024年7月31日(水)まで  
 美和台校区自治協議会

※校区独自の取組み



### ■ 周知 (使い方ガイド・公民館の利用案内パネル等)

<エリア①東区>  
**「チョイソコふくおか」の使い方ガイド**  
 ～福岡市オンデマンド交通社会実験～

- 比較的空きの多い15時以降の利用がおすすめです！  
 ※朝の9時台、10時台と、昼の13時台、14時台に利用が集中する傾向にあります。  
 ※いつでも最大2台同時予約は、比較的空きの多い15時以降の利用がおすすめです。
- ご利用は先着順のため、早めのご予約を！(1週間前からOK)  
 ※「チョイソコ」は利用の1週間前から20分前まで申込みを受け付けています。  
 ※予定がなかった場合、早めに予約をキャンセルがおすすめです。
- 用事の滞りにも「チョイソコ」をご利用ください！  
 ※用事の滞りが発生しているときは、行先を予約のときに、  
 滞りの予約と一緒に申し込むことが出来ます。  
 ※滞りの滞りが発生したときは、「おうちし(あと20～30分)で帰れそう」というときに、滞りの予約をお願いします。(例：お帰りの予定がなくなったときなど)  
 ※お帰りの滞りが発生した場合は、お帰りの滞りまで予約をお願いします。  
 ※滞りの滞りが発生した場合は、お帰りの滞りまで予約をお願いします。
- 会員ではない方も同乗可能！一緒にお出かけできます！  
 ※会員の方と、出発・目的停留所が一緒であれば、会員ではない家族や友達などと  
 同乗で利用することが出来ます。  
 ※予約をするときに、非会員の同乗があることをお知らせください。  
 ※同乗の滞りが発生した場合は、お帰りの滞りまで予約をお願いします。
- バスや電車に乗り遅れて、博多や天神までお出かけ！  
 ※バスや電車に乗り遅れた場合は「チョイソコ」停留所を探しているため、  
 「チョイソコ」から電車やバスに乗り遅れて、博多や天神までお出かけできます！  
 用: 博多・・・No.25 JR東山線(まがひ)駅  
 用: 天神・・・No.30 JR西線(天神)駅  
 ※予約受付・乗車: 美和台校区自治協議会(美和台校区公民館)まで

お問い合わせ先 チョイソコセンター  
 福岡市 第一交通産業 AISIS

チョイソコホームページ  
 WEB予約受付！



**チョイソコふくおか社会実験**  
 ～ぜひ会員登録ください～

こちらからWEB  
 登録できます！  
 (郵送用の申込書は公民館まで)

公民館からのお知らせ

社会実験中  
 「チョイソコふくおか」  
 実施期間: 令和4年11月23日～令和6年11月23日  
 実施エリア: 美和台・和白東・三苦校区等  
 タクシー車両でエリア内の停留所  
 「チョイソコ」が運行されています  
 お買い物や通院などのお出かけ  
 (1回1人300円、事前会員登録と、  
 乗車券が必要です)

お問い合わせ先 チョイソコセンター  
 福岡市 第一交通産業 AISIS

(美和台校区)



### ■ チョイソコイベント企画

健康体操 + 終活 (R6.9開催予定)

01 健康体操(5分)による  
 健康体操で元気に身体を動かしましょう！

02 ペルコシティホールで終活講座  
 終活とは？話題の家族葬とは？

2024 9/3 火 10:00  
 12:00

会場 ペルコシティホール(東区) 第一交通産業  
 予約名 (チョイソコ会員登録者) ※先着順  
 定員 10名(先着10名まで)  
 持ち物 筆記用具、筆記用紙、飲み物、タオル  
 申込締切 8月23日(金)まで  
 申し込み 050-201-87015へお電話ください。

お問い合わせ先 チョイソコセンター  
 福岡市 第一交通産業 AISIS



### ■ その他

○ 運賃外収入の確保

- 新規スポンサーの追加
- プランの見直し

○ 利便性の向上

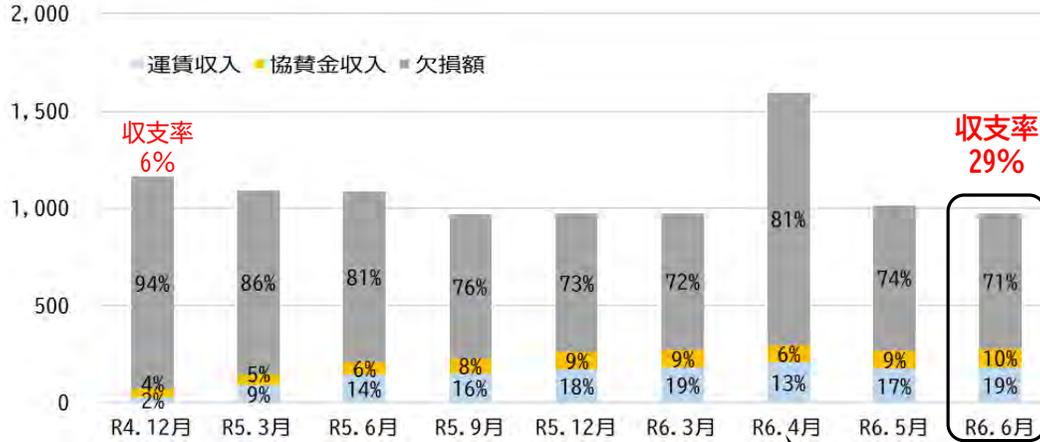
- 停留所の追加
- 予約受付時間拡大
- 運行システムの設定変更



(和白東校区)

- ・収支率は、R6.6月時点で約29%と徐々に増加（改善）している。 ※年間収支率（1年目）は16.9%
- ・スポンサー数は徐々に増加しており、協賛金はR6.6月時点で約9万円。

## (1)収支割合（R6.6.30時点）



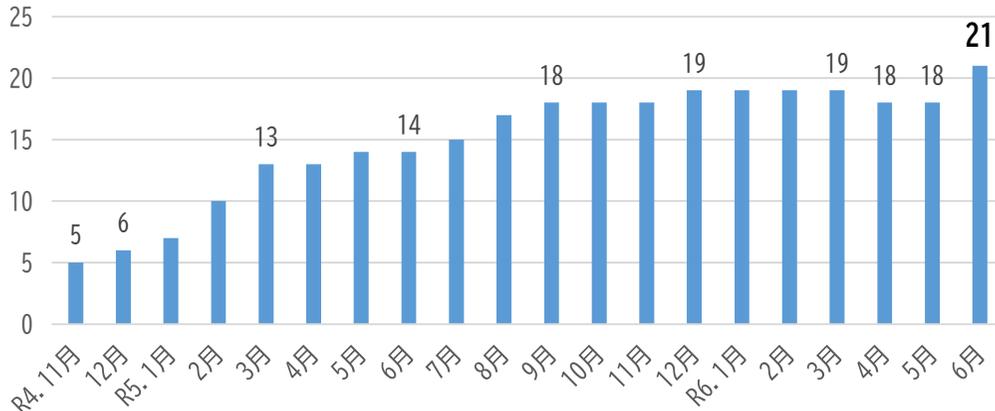
利用者1人当たり 約980円  
※6月利用者数 711人

R6.6月実績		
欠損額（市負担金見込み）	約70万円	
収入	協賛金収入	約9万円
	運賃収入	約18万円
運行経費 （人件費、燃料油脂費、システム運用費など） ※経費等は運行日数により変動	約97万円	
※万円未満は四捨五入のため端数が合わない場合がある		
エリア①東区	年間（1年目：R4.11～R5.11）	
収支率	16.9%	

※車両大型化  
土曜日運行

## (2)スポンサー数（R6.6.30時点）

### ○スポンサー契約数の推移



### ○スポンサー契約の状況



※スポンサープランにより広告の大きさ等が変化

# 5.その他（車両大型化・土曜運行）

## (1)車両大型化・土曜運行について ★R6年4月限定

【概要】 R6.4月の1か月間限定で、「車両の大型化」と「土曜日運行」の試行運転を実施。

【車両】 ジャンボタクシー車両（乗客定員9名）  
※通常時、UDタクシー車両（乗客定員4名）

【運行日】 平日21日間、土曜日4日間（計25日間）

## (2)利用者数等について

- 4月延べ利用者数は、**823人**（前月比+103人）
- 車両の大型化により、**5人以上の乗り合いが4回（1%未満）**
- 乗合率は、**1.52に微増**（前月1.50）※過去最高
- 土曜日の平均利用者は25人/日で、**平日の約7割**
- 運行経費（土曜コールセンター等の人件費等）は増加、**収支率は19%に減少**（前月約28%）

### ■地域・事業者の意見

- 車内が広く、車両が目立つものの、車高が高くなり、乗り降りしづらい
- 道路状況によっては、車両の待機が難しい場合がある
- 土曜日運行は一部継続を望む声もあり

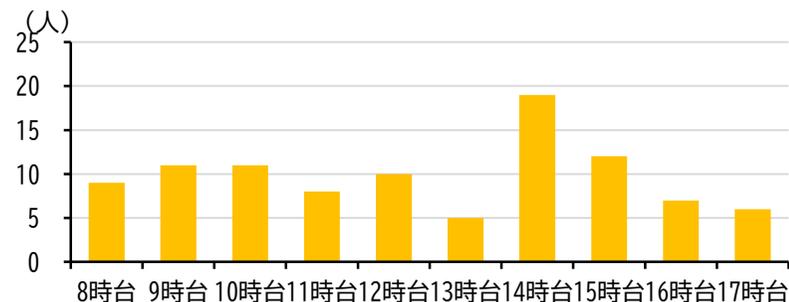
<運行車両>



### ■参考：R6.3～4比較

	月間延べ 利用者数 (人)	1日当り 平均利用 者数(人)	乗合率	収支率 (%)	運行日数 (日)
3月(平日)	720	36	1.50	28	20
4月	823	33	1.52	19	25
平日	725	35	/	/	21
土曜	98	25			4

### ■参考：土曜運行（時間帯別延べ利用者）



※ 駅(福工大駅前)、病院(福岡和白病院)等が多い

**(1)調査の目的・概要**

○利便性向上等を図っていくため、取組み校区の住民(①)及び会員登録者(②)を対象に、アンケート調査を実施。

	①住民アンケート	②会員アンケート
主体	市	交通事業者（チョイソコグループ）
対象	福岡市東区（美和台・三苫・和白東校区） 在住の18歳以上の男女 合計1,000人 ※無作為抽出： <u>非会員含む</u>	チョイソコふくおかエリア①会員 1,606人 （調査票発行数：1,305世帯）
調査方法	郵送による配付・回収	チョイソコ通信（会報誌）に同封し郵送・回収
調査時期	令和6年6月3日～6月28日	令和6年6月3日～6月28日
有効回収数（率）	合計：281サンプル（28.1%）	合計：400サンプル（30.6%）

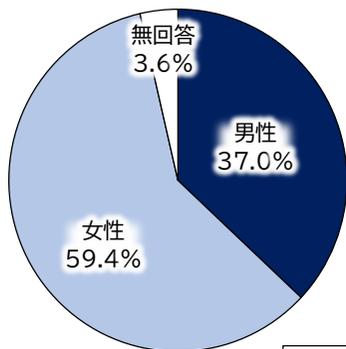
## (2)主な調査結果

### ○回答者の属性

①住民アンケート

#### <性別>

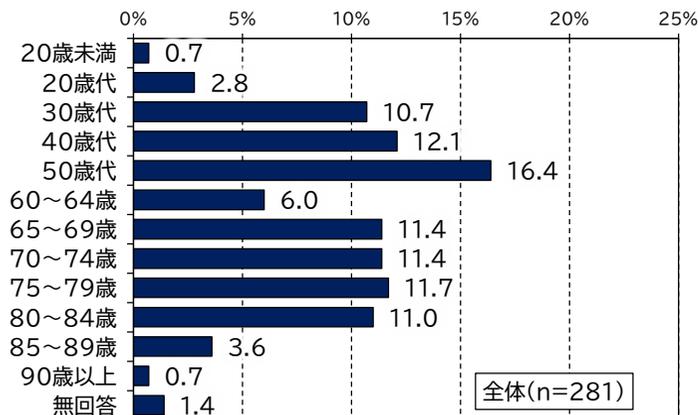
男性が約4割、女性が約6割となっている。



全体(n=281)

#### <年齢>

65歳以上が約5割、40～50歳台が約3割を占める。

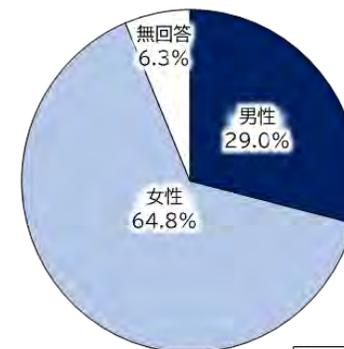


全体(n=281)

②会員アンケート

#### <性別>

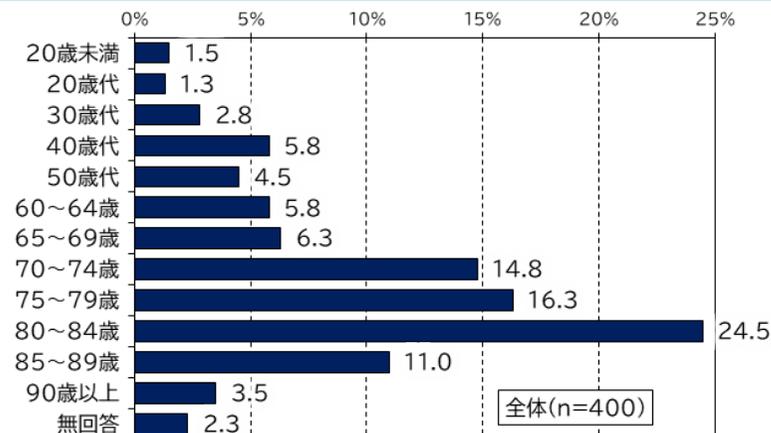
男性が約3割、女性が約7割となっている。



全体(n=400)

#### <年齢>

80代前半が多く、65歳以上が約8割、40～64歳が約2割を占める。



全体(n=400)

# 6.アンケート調査結果

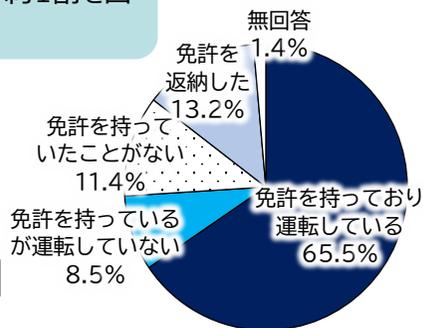
## (2)主な調査結果

### ○回答者の属性

#### ①住民アンケート

##### <自動車免許・運転の状況>

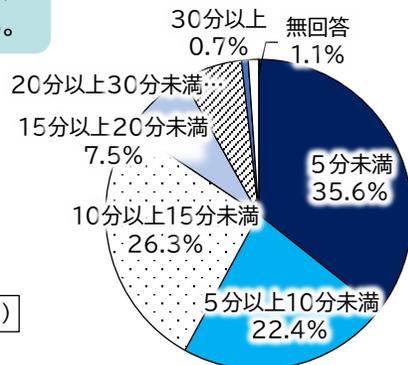
運転している方が約6割、免許返納者が約1割を占める。



全体(n=281)

##### <最寄り駅・バス停までの所要時間>

10分以上の方が約4割を占める。

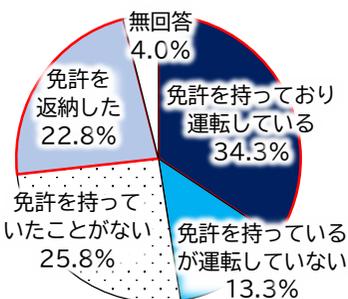


全体(n=281)

#### ②会員アンケート

##### <自動車免許・運転の状況>

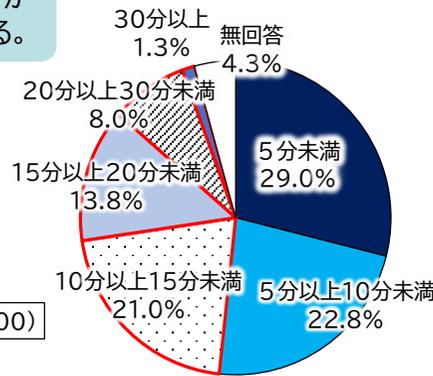
運転している方が約3割、免許返納者が約2割を占める。



全体(n=400)

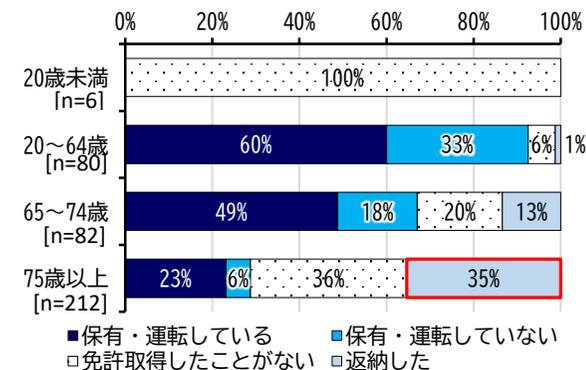
##### <最寄り駅・バス停までの所要時間>

10分以上の方が約4割を占める。



全体(n=400)

年齢が高くなるにつれ、返納した割合が高い。



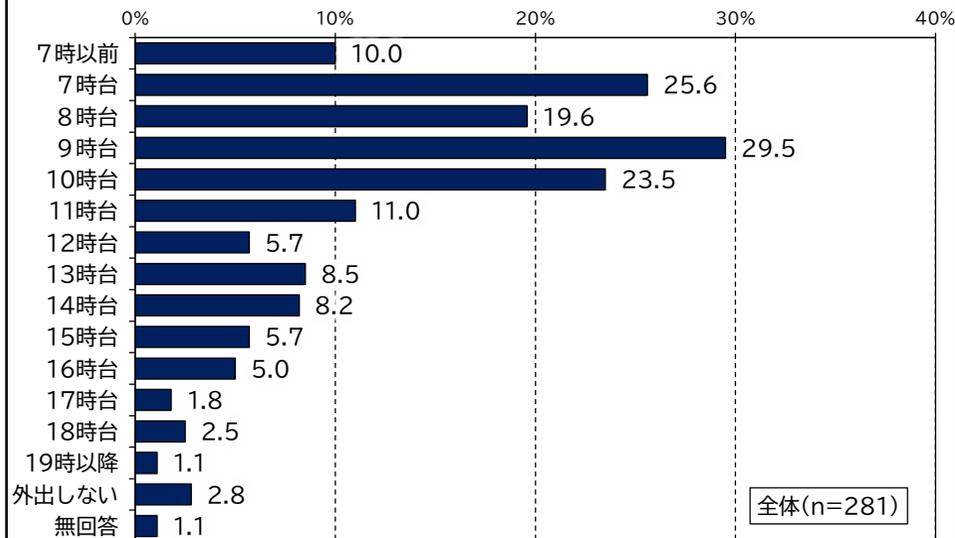
## (2)主な調査結果

### ○回答者の行動

①住民アンケート

#### <外出の時間帯>

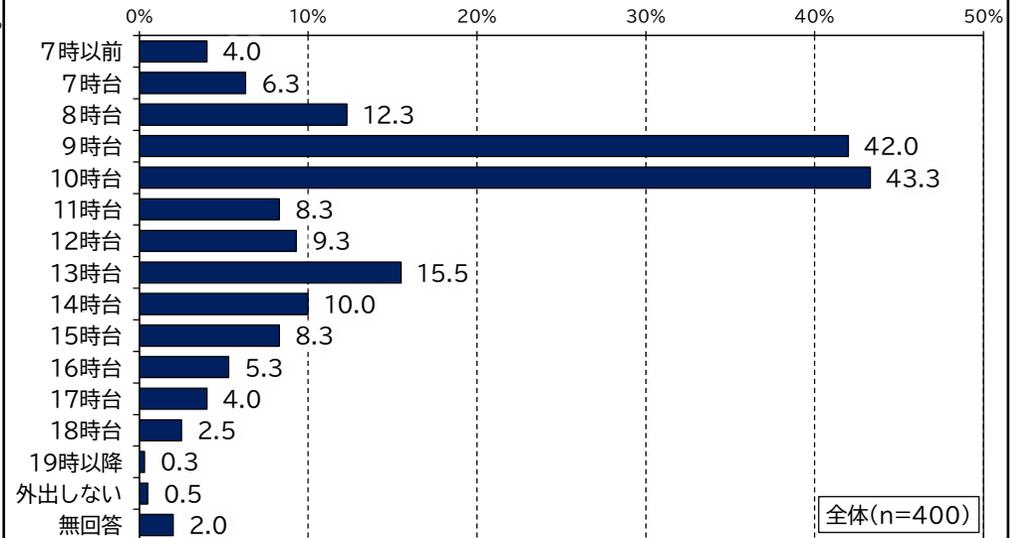
9時台の割合が最も多く、次いで7時台、10時台、8時台となっている。



②会員アンケート

#### <外出の時間帯>

10時台の割合が最も多く、次いで9時台、13時台、8時台となっている。



# 6.アンケート調査結果

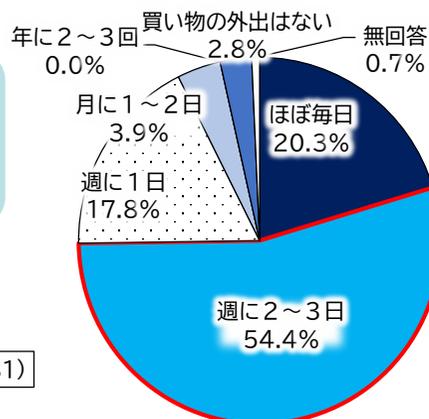
## (2)主な調査結果

### ○回答者の行動

#### ①住民アンケート

##### <買い物頻度>

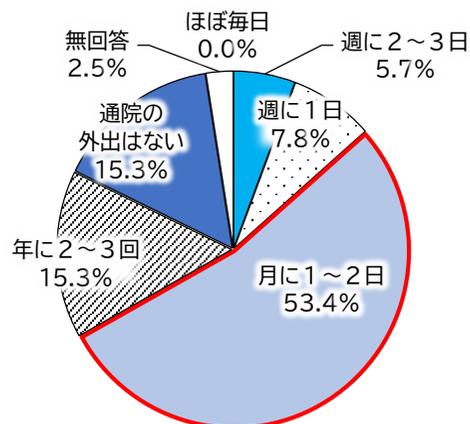
週に2～3日の割合が約5割、ほぼ毎日が約2割、週1日が約2割を占める。



全体(n=281)

##### <通院頻度>

月に1～2日の割合が約5割、年に2～3回が約2割を占める。

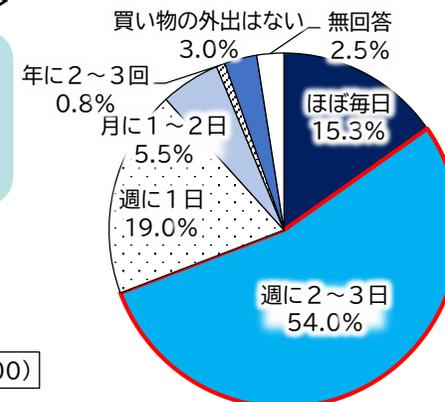


全体(n=281)

#### ②会員アンケート

##### <買い物頻度>

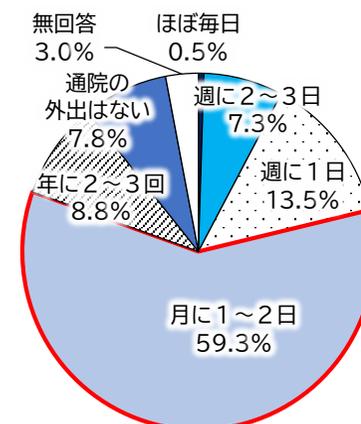
週に2～3日の割合が約5割、ほぼ毎日、週1日が約2割を占める。



全体(n=400)

##### <通院頻度>

月に1～2日の割合が約6割、週に1日が約1割、週に2～3日が約1割を占める。



全体(n=400)

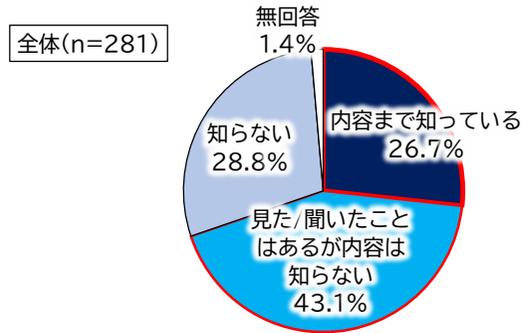
# 6.アンケート調査結果

## (2)主な調査結果

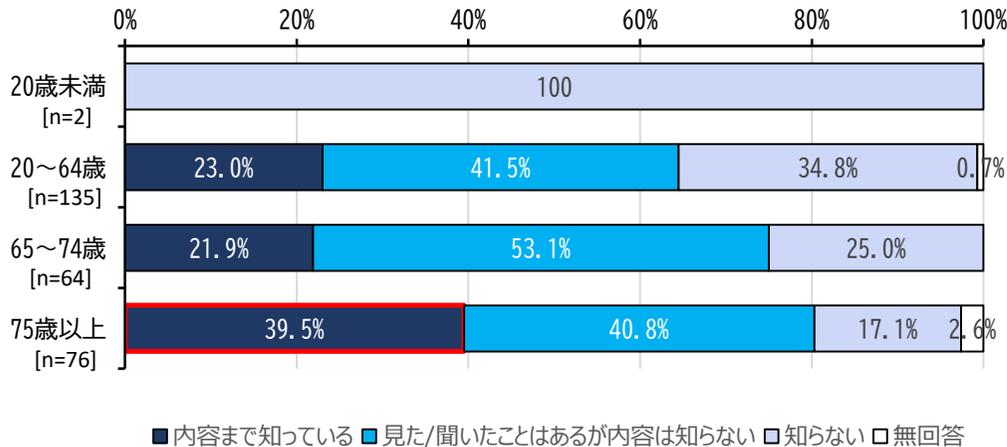
### ○チョイソコに関する意見 ①住民アンケート

#### <認知度>

「内容まで知っている」が約3割、「見た／聞いたことはあるが内容は知らない」が約4割、両者を合計した認知率は約7割を占める。



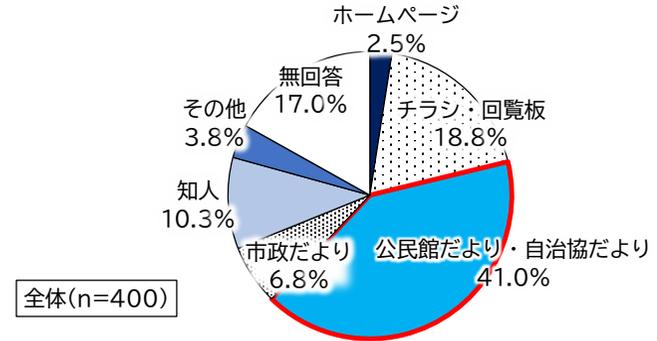
年代別では、75歳以上は、約4割が「内容まで知っている」、一方、20～64歳は、「知らない」が約4割。



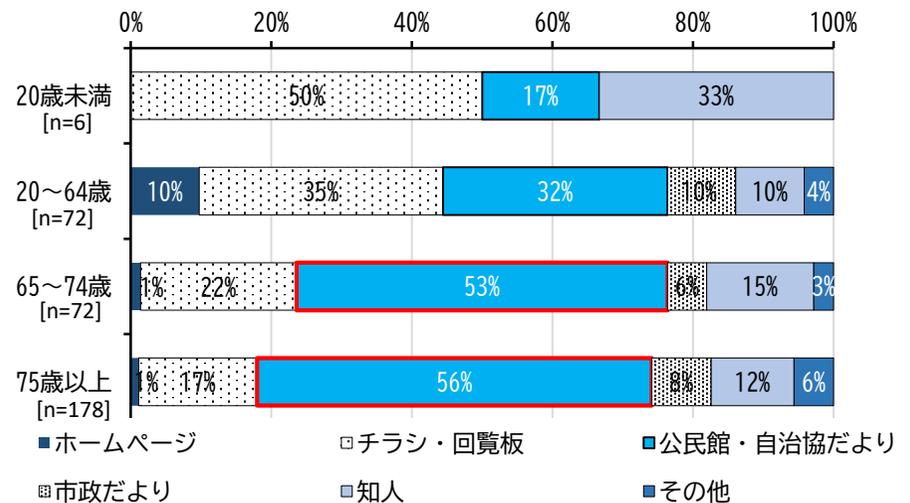
### ○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

#### <知ったきっかけ>

「公民館・自治協だより」が約4割、「チラシ・回覧板」が約2割、「知人」は約1割を占める。



年代別では、20歳未満、20～64歳は、「チラシ・回覧板」の割合が高く、65歳以上になると、「公民館・自治協だより」の割合が高い。



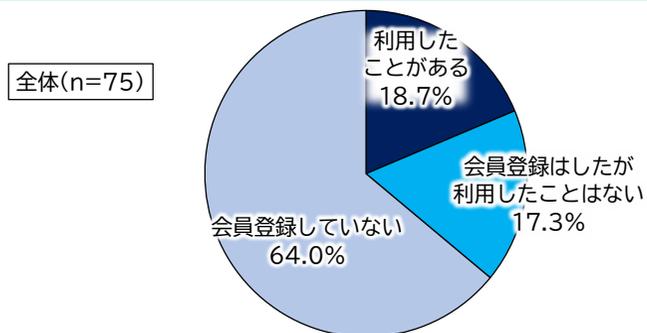
# 6.アンケート調査結果

## (2)主な調査結果 ○チョイソコに関する意見

### ①住民アンケート

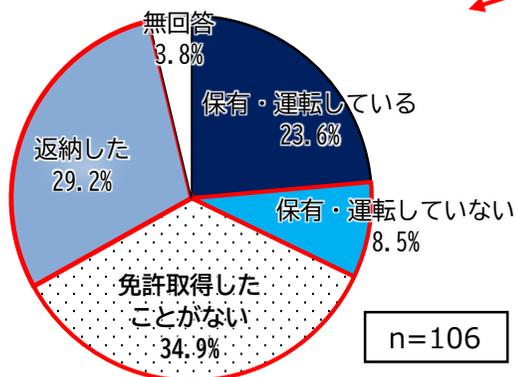
#### <会員登録・利用有無>

「チョイソコふくおか」の内容を知っていると回答した方のうち、「利用したことがある」が約2割、「会員登録はしたが利用したことはない」が約2割、「会員登録していない」の割合は約6割となっている。



#### <利用有×免許保有>

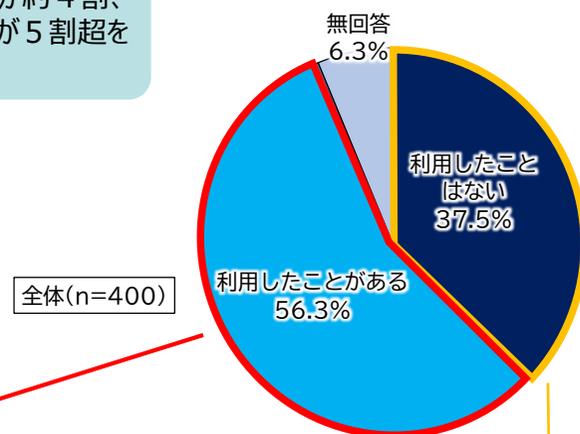
利用経験者のうち、「運転していない」「免許取得したことがない」「返納した」の割合が、約7割を占める。



### ②会員アンケート

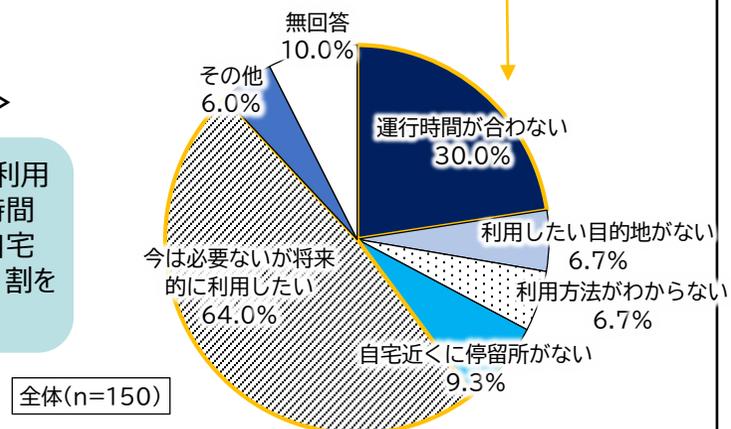
#### <利用の有無>

「利用したことがない」が約4割、「利用したことがある」が5割超を占める。



#### <未利用の理由>

「今は必要ないが将来的に利用したい」が約6割、「運行時間が合わない」が約3割、「自宅近くに停留所がない」が約1割を占める。

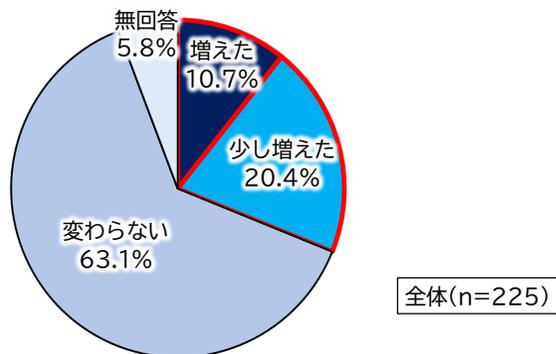


# 6.アンケート調査結果

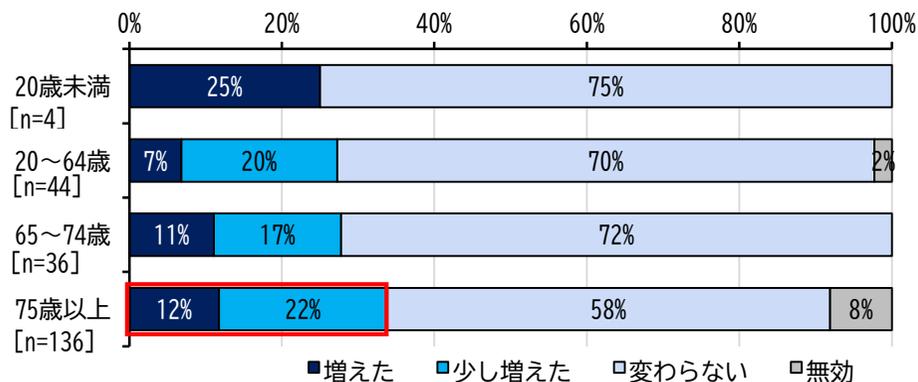
## (2)主な調査結果 ○チョイソコに関する意見

### <外出頻度の変化>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方のうち、外出頻度が増えた方が、「増えた」（10.7%）、「少し増えた」（20.4%）と、約3割を占めている。



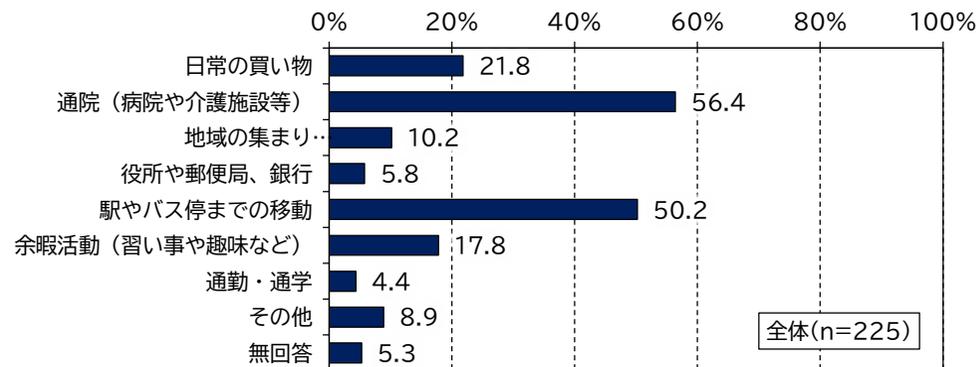
年代別で、75歳以上がもっとも多く、「増えた」「少し増えた」が34%。



## ②会員アンケート

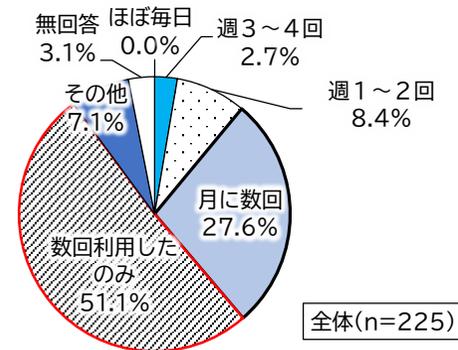
### <チョイソコの主な利用目的>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用目的としては、「通院」が約6割と最も多く、次いで「駅・バス停までの移動」(約5割)が多い。



### <チョイソコの利用頻度>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用頻度は、「数回利用したのみ」が約5割、「月に数回」が3割、「週に1～2回」が約1割を占める。

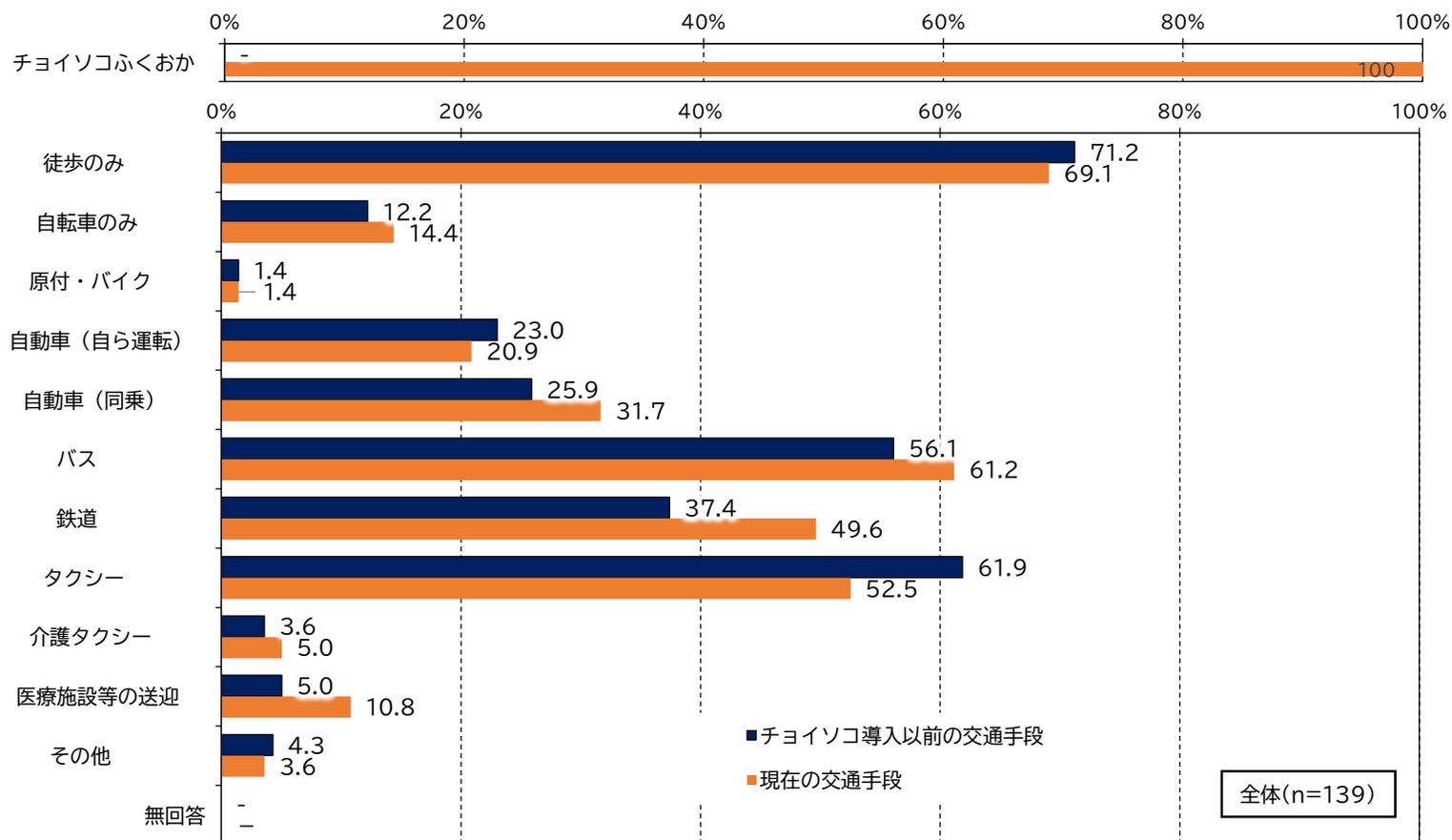


# 6.アンケート調査結果

## (2)主な調査結果

### ○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート <チョイソコ利用者の交通手段（チョイソコ導入前後）>

- ・日常生活（買い物、通院など）の外出にチョイソコを使用している方の、チョイソコ導入前後の交通手段を比較すると、「鉄道」が12.2%、「医療施設等の送迎」5.8%、「自動車(同乗)」5.8%と増加し、「タクシー」9.4%、「自動車(自ら運転)」2.1%、「徒歩」2.1%と減少している。
- ・半数以上の方が、チョイソコと、バス・タクシーの既存の公共交通を併用している。



# 6.アンケート調査結果

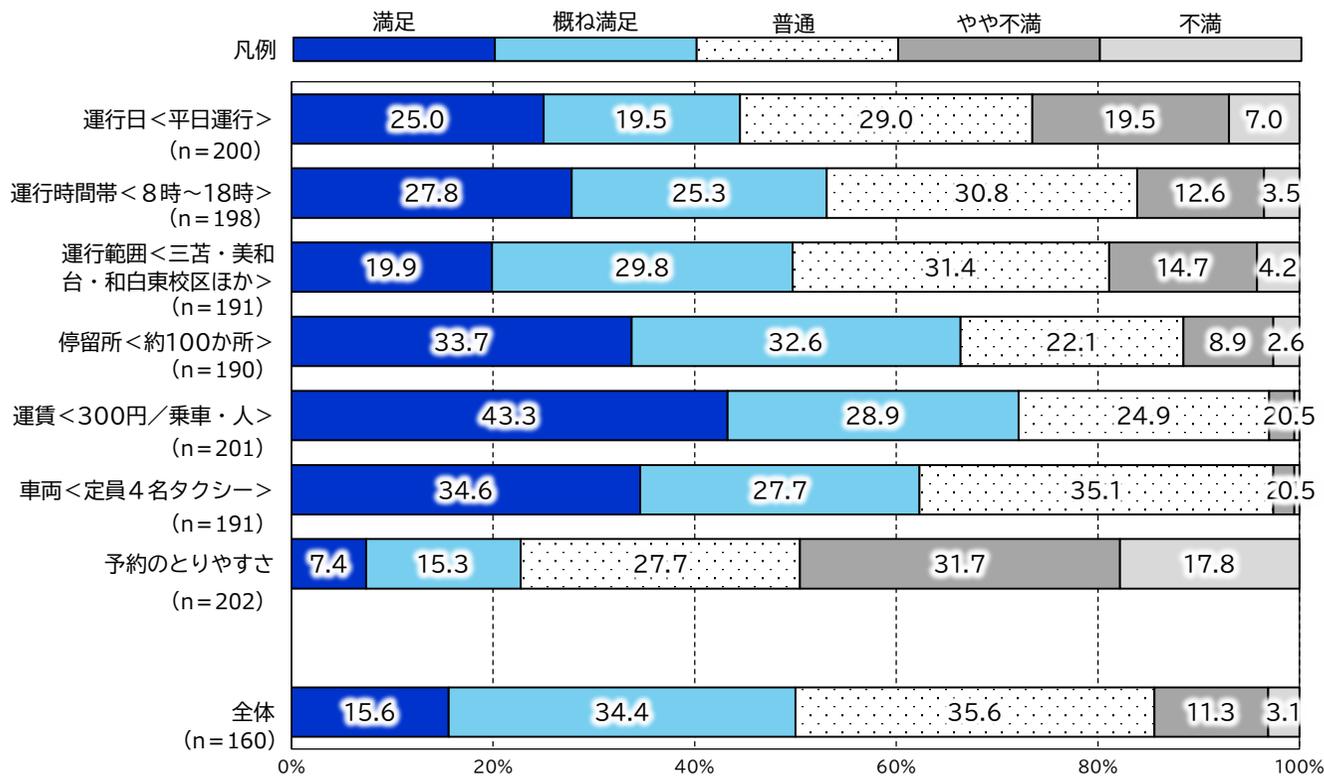
## (2)主な調査結果

### ○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

#### <満足度>

- ・全体の満足度としては、半数が概ね満足と回答している。
- ・項目別では、「運賃」・「停留所」・「車両」・「運行時間帯」で半数以上が概ね満足と回答する一方、「予約のとりやすさ」で約2割となる。

#### <無回答を除く>



満足(計)	普通(計)	不満(計)	コメント
44.5	29.0	26.5	・土日も運行してほしい
53.1	30.8	16.1	・早朝、18時以降も利用したい
49.7	31.4	18.9	・大きな商業施設に行けない
66.3	22.1	11.5	・自宅近くに停留所がほしい
72.2	24.9	3.0	・複数人のとき割引を
62.3	35.1	2.6	・乗合で体が接触するのは抵抗がある
22.7	27.7	49.5	・希望の時間に取れないことがある
50.0	35.6	14.4	

# 6.アンケート調査結果

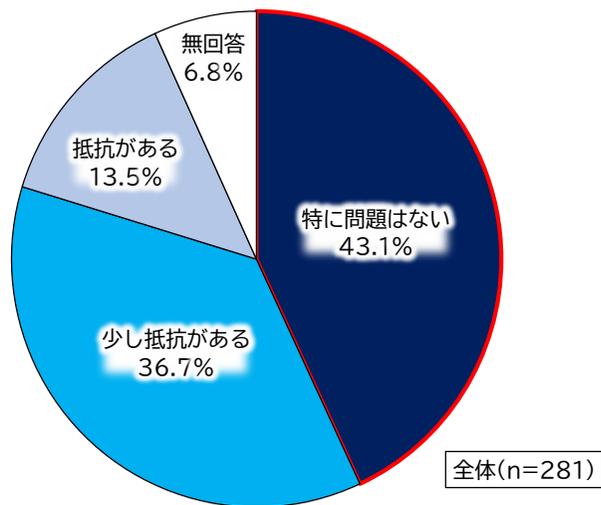
## (2)主な調査結果

### ○その他

#### ①住民アンケート

##### <他の乗客との乗合(相乗り)への抵抗感>

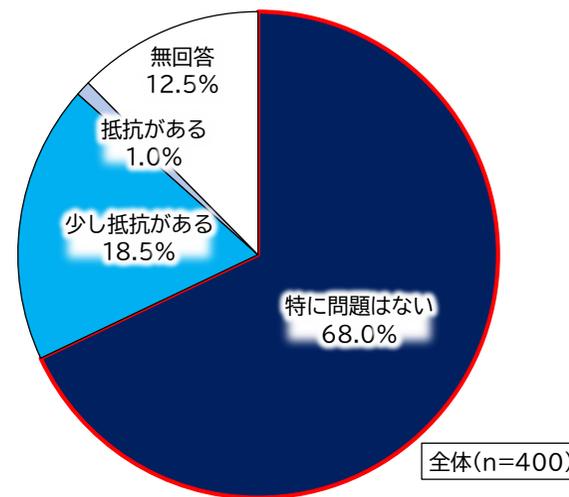
「特に問題はない」の割合が約4割で最も多く、「少し抵抗がある」が約4割となっている。



#### ②会員アンケート

##### <他の乗客との乗合(相乗り)への抵抗感>

「特に問題はない」の割合が約7割で最も多く、「少し抵抗がある」が約2割となっている。



## (1)地域の主なご意見 (R6.7月上旬：各校区ヒアリング)

- 通院等が必要な人たちがよく利用していて、とても役に立っている。行きはチョイソコ、帰りはタクシーと使い分けて利用している方もいる。
- 生活圏内の移動はチョイソコが便利という声がある。小回りの移動がしやすい車両でオンデマンドは生活交通として理想的なのでは。
- 高齢者にとって予約はハードルと感じていない、予約よりも路線バスの停留所まで移動する方が大変。
- 午前中は電話が繋がりにくい場合もあり、希望の時間帯の予約が埋まってることがある。もっと会員登録や予約で、インターネットを活用した方が良くと思う。地域会合の案内などではLINEも活用しており、高齢者の方も馴染みがあるのではないかと。
- 土曜日の運行は需要があるのではないかと。介助が必要な方に付き添う方もいるため、介助者割も検討してほしい。
- 子育てサロン等公民館のイベントでPRするなど、子育て世代への周知にも力を入れたい。
- 今後も利用者は増えていくと思うので、このまま社会実験を続けてほしい。3年くらいで成熟するのでは。
- 今はまだ運転できるが免許返納が差し迫っており、他人事ではなく、オンデマンド交通があると安心して返納できる。
- 採算面を重視していたら運行は難しいと思うし、障がい者や高齢者などの重要な移動手段となっており、続けてほしい。

## (2)交通事業者の主なご意見 (R6.7月上旬：チョイソコグループヒアリング)

- 通院・買い物に便利で利用者からの評価は良く、今後も続けて欲しいとのお声を頂戴している。
- 9時～10時などは予約が多く、時間帯によっては予約が取りづらい場合もある。何らかの改善・検討が必要だと思う。
- 未利用者への乗り方教室の開催や新規会員登録向けに無料乗車券を配布するなど、まずは一度でも乗ってもらうきっかけをつくっていくことが重要。地域の方々の口コミや町内広報などが重要であり、引き続き、ご協力いただき会員を増やしていきたい。
- 現在、車両1台で運行しており、利用も伸びてきており、今回の運行範囲は妥当ではないかと思う。
- 地域と連携して取り組むことが大事であり、他都市をみても、運行してから2～3年程度経過して、利用が定着してくる。

項目	① 運行サービス
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 会員（R6.6:1,440人（前年同月+481人））及び利用者（R6.6:39人/日（前年同月+11人/日））は、増加傾向にはあるが、利用目標（50人/日）の達成には至っていない。</li> <li>➤ サービスは、「運賃」・「停留所」・「車両」・「運行時間帯」で半数以上が概ね満足と回答。一方、予約の改善要望あり。（全体としては、5割が概ね満足と回答）</li> </ul>
項目	② 運営面
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 利用者及びスポンサー停留所数（R6.6:21停留所）が徐々に増え、収支率は増加傾向。R6.6:収支率29%、欠損(負担)額は約70万円/月（前年同月:収支率19%、欠損(負担)額は約88万円/月）。</li> <li>➤ 認知度（内容まで知っている）は約3割。</li> </ul>
項目	③ 地域住民のQOL
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 外出機会が増えた方が約3割。</li> </ul>
項目	④ 地域課題の適合性
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 利用経験者の7割が高齢者（75歳以上が半数超）であり、通院や買い物先等への移動のための交通手段の一つとなっている。</li> </ul>



- 利用目標に至っていないが、利用者数や収支は増加傾向であり、外出機会の増加等にもつながっており、地域住民の日常的な交通手段の一つとなっている。
- これまで地域や事業者と共働で、認知度や利便性の向上、利用促進、運賃外収入の確保に取り組んできており、今後も、より一層取組みを進めることで、本社会実験を、公共交通が不便な地域における持続可能な生活交通確保の仕組みづくりに資するものとしていく。

⇒ 地域等からも運行継続の要望もある中、エリア①東区の実験を1年間延長する方向で関係者と調整を図りたい。

※今後のスケジュール

9月下旬頃：運行協議会（地域・事業者・市）

10月上旬中旬頃：地域公共交通会議（公共交通事業者・福岡運輸支局等）

## 【1年目の取組み】

項目	1年目 (R4.11.24～)
①運賃外収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規スポンサーの獲得</li> </ul>
②利便性の向上 (運行内容改善)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・停留所の充実 (目的地、住宅地)</li> </ul>
③認知度の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民説明会の開催</li> <li>・チラシの全戸配布</li> <li>・市政だより、ホームページ等での広報</li> <li>・自治協だより、公民館だより等、地域広報誌への掲載</li> <li>・地域の会合等への呼びかけ 等</li> </ul>
④利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント (車両お披露目式・試走式、スポンサーと連携したイベント)</li> <li>・会員登録者へのチョイスコ通信発行</li> <li>・乗車無料券発行 (運行開始当初)</li> </ul>

## 【2年目の新たな取組み】※1年目の取組みを実施しつつ

2年目 (R5.11.24～)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポンサープランの見直し</li> <li>・三者連名の協力依頼文</li> <li>・感謝状の発行</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・予約受付時間拡大 (乗車30分前⇒20分前まで)</li> <li>・乗合い率を高めるシステム設定変更 (①乗降時間短縮 ②運行ゆとり時間拡大)</li> <li>・土曜運行、車両の大型化 (R6.4 1か月限定)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報パネル等による周知</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗車無料券発行 (美和台校区)</li> <li>・混雑時間帯のお知らせ</li> </ul>

## 今後の取組みに向けて

※ 1年延長することで協議が整った場合

## ■ 今後の取組みに向けて

- 引き続き、地域等と共働で認知度や利用促進、運賃外収入の確保などに取り組みつつ、更なる利用の定着を図るため、未利用者の利用のきっかけづくりが必要。
- 電話での申込みが約7割となっており、利用が多い時間帯や予約に時間を要する方がおられる場合は、オペレーターが多忙となり、電話がつながりにくい（予約がとりづらい）場合もあり、WEB予約の促進も必要。

## ■ 検討項目

## ・ WEB予約を促進

例) **LINE公式アカウント開設【チョイソコ公式アカウント】**

⇒ ユーザーが多いLINEアプリを活用し、WEB予約を促進（利用促進も図る）

※既存のWEBサイトにリンク、会員登録から乗車申込までをLINEで完結

## ・ 利用のきっかけづくり（利用促進）

例) **スタンプカード発行** ⇒ 利用毎にスタンプを押印 一定数溜まったら、特典（1回無料など）

## ・ 利便性の向上（システムの改善等）

例) システム設定変更（乗り合いを発生しやすくするため、ゆとり時間など）等



(他都市例)



# 生活交通に関する取組み状況について

---

# 生活交通に関する取組み状況について

## 1. はじめに

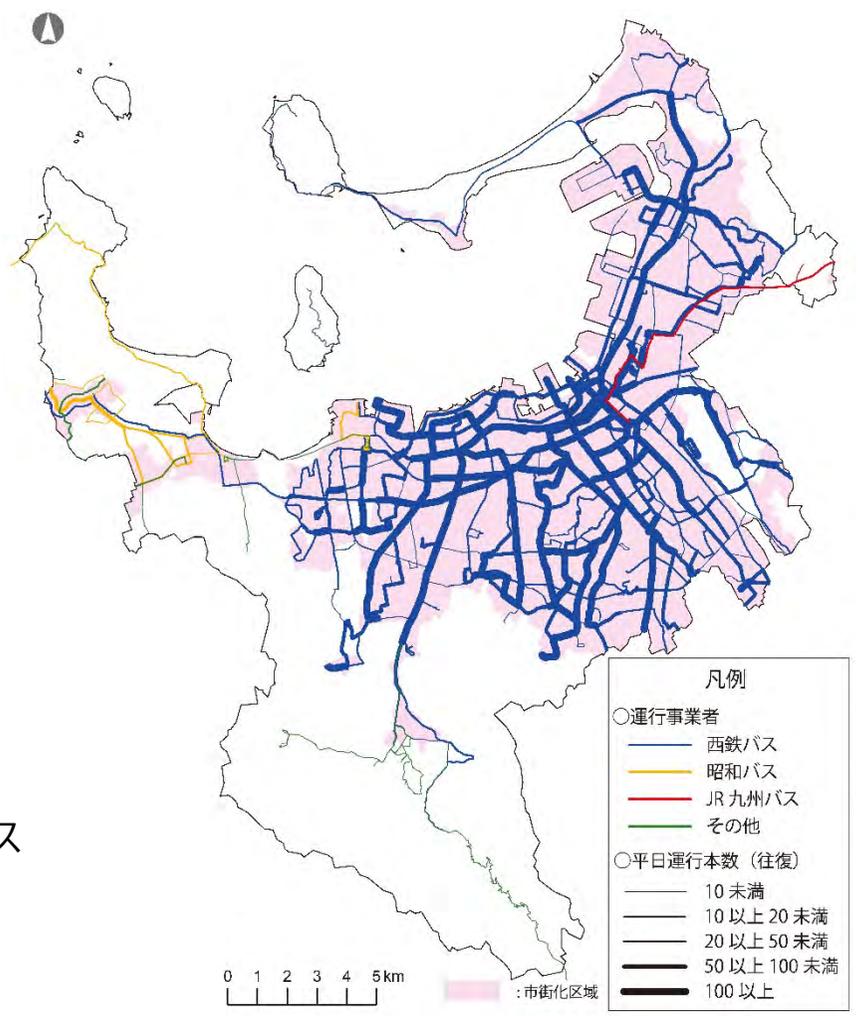
○ 郊外部の人口減少や高齢化の進展などにより、地域の公共交通を取り巻く環境は厳しい状況にある。平成14年の道路運送法改正直後にはバス路線の休廃止が相次ぎ、近年、ドライバー不足等により、バス路線の維持が一層課題となっている。

また、高度経済成長期に開発された住宅地における高齢化が顕著となり、丘陵地など、公共交通が不便な地域における生活交通の確保が課題となっている

### 参考：市内のバス交通の現状

市内においては、西鉄バス、昭和バス、J R九州バス等が路線バスを運行しており、幹線道路を中心としたバスネットワークが形成されている

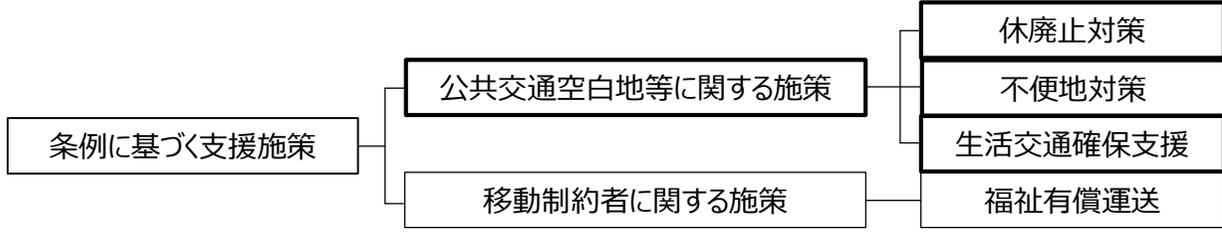
市内バス路線の運行本数（R5.12時点）



# 生活交通に関する取組み状況について

## 2. 生活交通条例に基づく施策

- 「公共交通空白地等及び移動制約者に係る生活交通の確保に関する条例（平成22年12月28日施行）」  
に基づき、市による「公助」を、市民及び市民団体による「共助」及び「自助」、並びに公共交通事業者のさらなる「努力」で補い合いながら、地域、交通事業者と共働で、生活交通の確保に取り組んでいる



**(1) 休廃止対策**  
バス路線の休廃止に伴い公共交通空白地となる地域において、代替交通の運行経費に補助を行う

**(2) 不便地対策**  
バス停・鉄道駅から一定の距離又は高低差のある地域などにおいて、地域主体の生活交通確保の取組みに対し、検討経費や交通事業者が実施する試行運行の経費に補助を行う

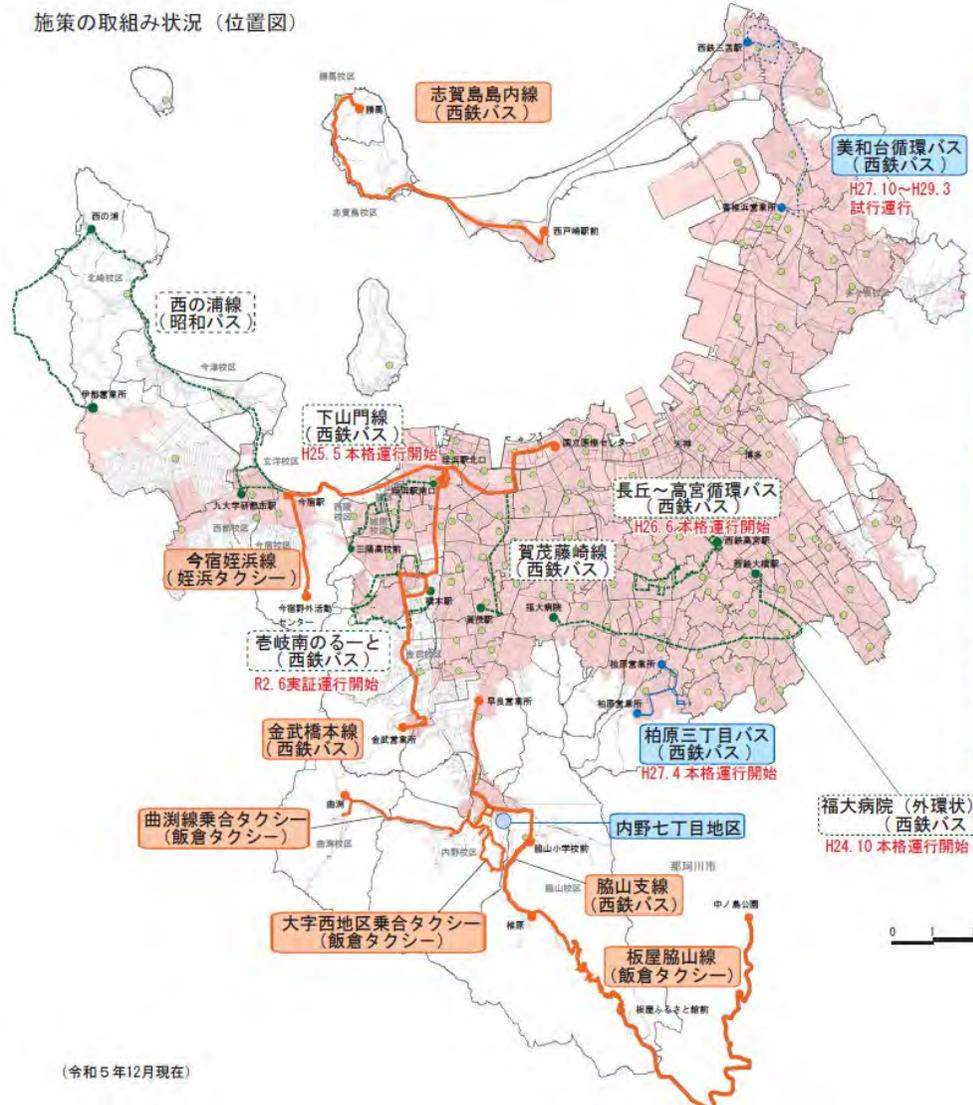
**(3) 生活交通確保支援**  
休廃止対策や不便地対策の対象地以外において、生活交通確保に向けた地域主体の取組みに対し、地域と事業者間の調整などの活動支援を行う



# 生活交通に関する取組み状況について

## ■ 条例に基づく施策の取組み状況（位置図）

施策の取組み状況（位置図）



(令和5年12月現在)

休業止対策



生活交通確保支援



【凡例】

	休業止対策
	不便地対策
	生活交通確保支援
	(参考) 市街化区域
	小学校

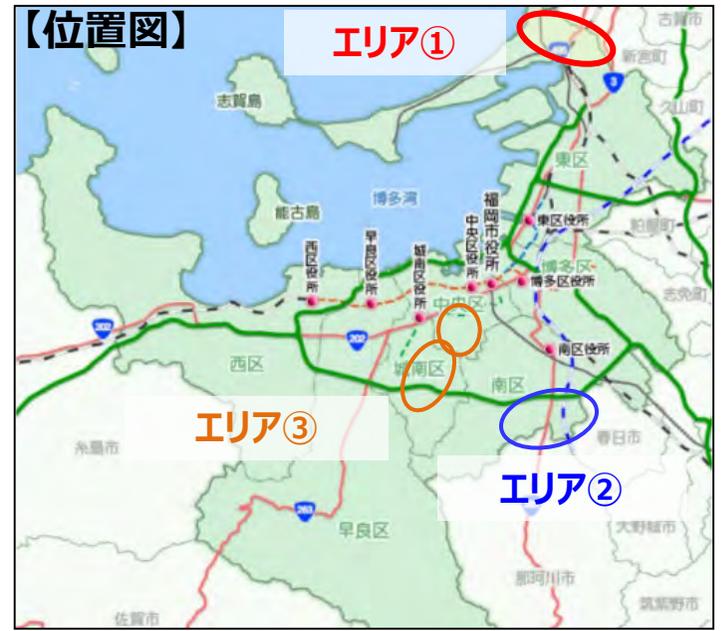
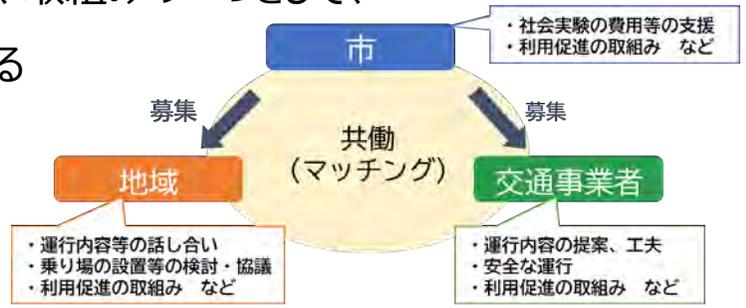
# 生活交通に関する取組み状況について

## 3. オンデマンド交通社会実験

○ 高齢化の進展等に伴い、公共交通が不便な地域における買い物や通院などの生活交通確保が課題となる中、持続可能な生活交通確保の仕組みづくりに取り組んでいく必要があり、取組みの一つとして、令和4年度より、オンデマンド交通を活用した社会実験を実施している

○ 市と共働で運行内容の検討や利用促進等に主体的に取り組む地域・交通事業者をそれぞれ募集のうえ決定、市内3エリアで社会実験に取り組んでいる

○ 各エリアにおいて、地域・交通事業者・市による運行協議会を設置し、運行内容や利用促進等の協議・検討に取り組んでおり、令和4年11月から、エリア①東区から、順次、運行を開始しており、三者共働で、取組みを進めている



# 生活交通に関する取組み状況について

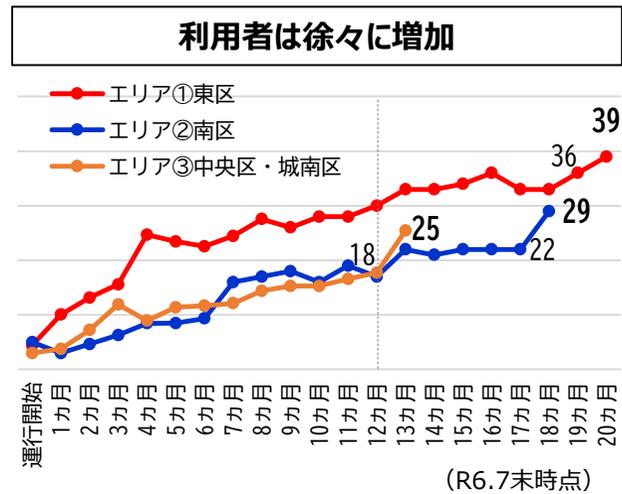
## 【参考】各エリアの運行内容

エリア	エリア①東区 美和台・和白東・三苫校区	エリア②南区 老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐校区	エリア③中央区・城南区 小笹・草ヶ江・赤坂・長尾・ 七隈・金山・片江校区
運行内容	広域運行	広域運行	曜日別運行
実施体制	(株)アイシン (企画・システム構築等) 第一交通産業(株) (運行マネージメント) (株)第一交通 (運行、車両管理)	(株)アイシン (企画・システム構築等) 第一交通産業(株) (運行マネージメント) 福岡第一交通(株) (運行、車両管理)	(株)アイシン (企画・システム構築等) 第一交通産業(株) (運行マネージメント) 福岡第一交通(株) (運行、車両管理)
システム名	チョイソコ		
運行日	平日 (月～金) (土日祝・年末年始は運休)	平日 (月～金) (土日祝・年末年始は運休)	平日 (月～金) 及び土曜日 ※各3曜日(日祝・年末年始は運休)
運行時間帯	8:00 - 18:00 (ドライバー休憩 1時間含む)	8:00 - 18:00 (ドライバー休憩 1時間含む)	8:00 - 18:00 (ドライバー休憩 1時間含む)
運賃	300円/1乗車・人 (障がい者・小学生は半額)	300円/1乗車・人 ※駅停留所: 400円 (障がい者・小学生は半額)	300円/1乗車・人 (障がい者・小学生は半額)
使用車両	ユニバーサルデザインタクシー 車両 (乗客定員4人) 1台	ユニバーサルデザインタクシー 車両 (乗客定員4人) 1台	ユニバーサルデザインタクシー 車両 (乗客定員4人) 1台
運行開始	令和4年11月24日～	令和5年1月31日～	令和5年6月28日～

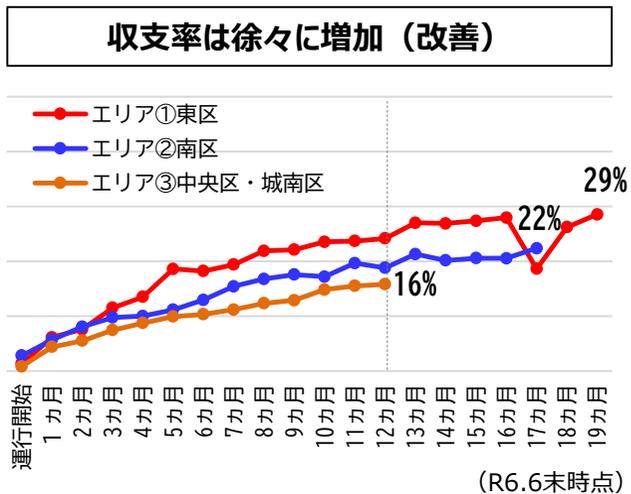
# 生活交通に関する取組み状況について

## 取組み状況

【利用状況（日/人）】

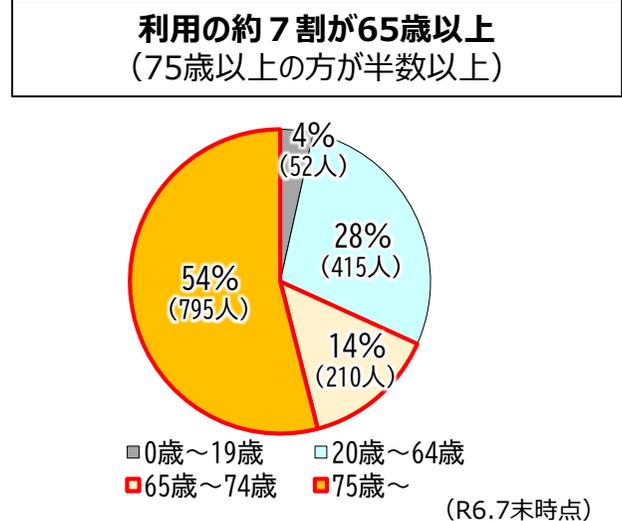


【収支率（%）】

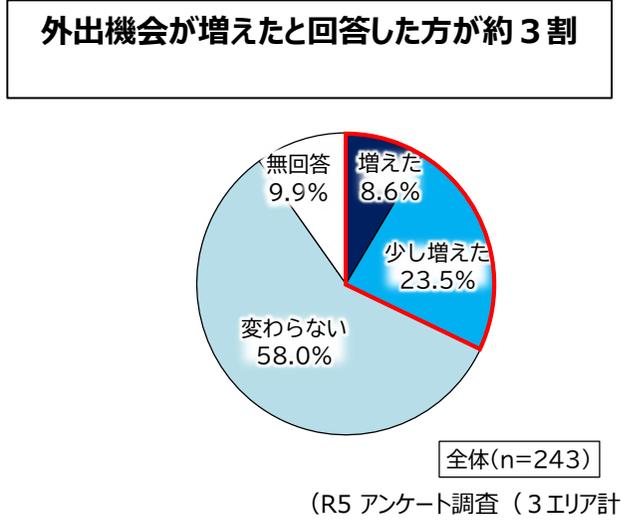


※ 1年目年間収支率（見込）  
 ①16.9%、②13.5%、③10.7%  
 ※ 収支率 = 収入 ÷ 運行経費  
 （初期経費・利用促進費除く）

【利用経験者の年齢層】



【外出機会の変化】

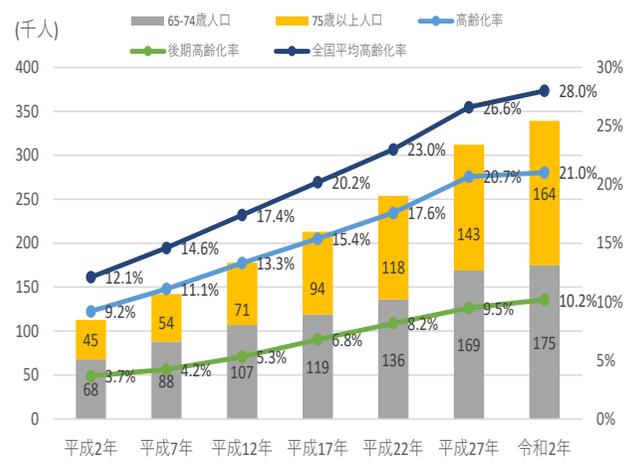


# 生活交通に関する取組み状況について

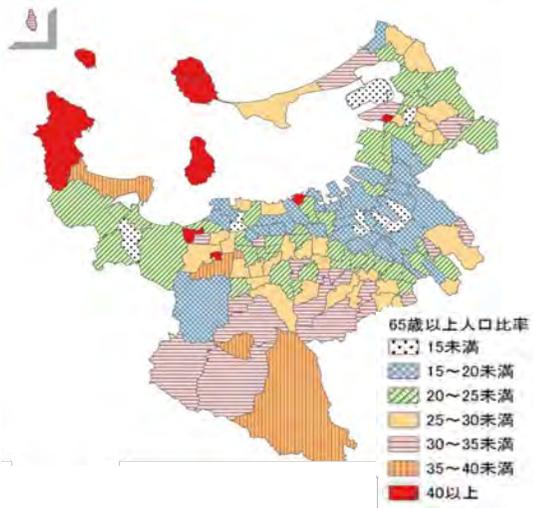
## 4. 今後の進め方（現状・課題）

- **高齢化の進展**により、**生活圏の移動ニーズが高まっており**、郊外部をはじめ、公共交通が不便な地域における**生活交通の確保が重要**となっている
- 社会実験での成果等も踏まえ、**持続可能性に考慮しながら**、**生活交通確保に向けた支援策の拡充を検討し**、**取組みを進めていく必要がある**

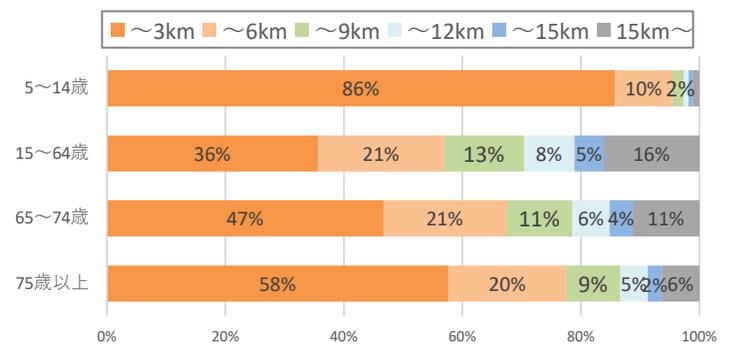
◇前期・後期高齢人口の推移



◇高齢化率（2022年）



◇移動距離帯の構成比（年齢階層別、H29）



市民からの意見

- ・バス網の充実度が福岡市の良さ、将来的にも維持してほしい
- ・将来、車を運転しなくなった時、買い物や通院が心配

交通事業者や学識経験者等からの意見 ※都市交通協議会

- ・幹線交通、支線交通、ラストワンマイル交通の連携が重要
- ・高齢者の身近な移動を担うオンデマンド交通の継続を

# 生活交通に関する取組み状況について

## 4. 今後の進め方（支援拡充の方向性）

- バス路線の休廃止に伴う公共交通空白地となる地域は、引き続き、代替交通を確保
- 公共交通が不便な地域は、地域の取組みに対し幅広く支援できるよう、令和7年度に補助制度を拡充、生活交通確保に取り組む地域を募集するなど、取組みを強化

### 【支援拡充の方向性】〈地域主体の生活交通確保支援補助金〉

- ・ 公共交通不便地等を含む地域において、地域の主体的な取組みに対し、**本格運行まで段階的に支援**
- ・ 社会実験の実績等を踏まえ、**目標収支率は2割**に設定（※**運行経費の最大8割を補助**）
- ・ 目標に留まらず、継続的に収支改善が図られるような仕組みも検討
- ・ オンデマンド交通に限らず、地域の実情に応じた持続可能な生活交通を確保

### 〈支援の流れ・主な内容〉



※収支率=収入÷運行経費（初期経費・利用促進費除く）

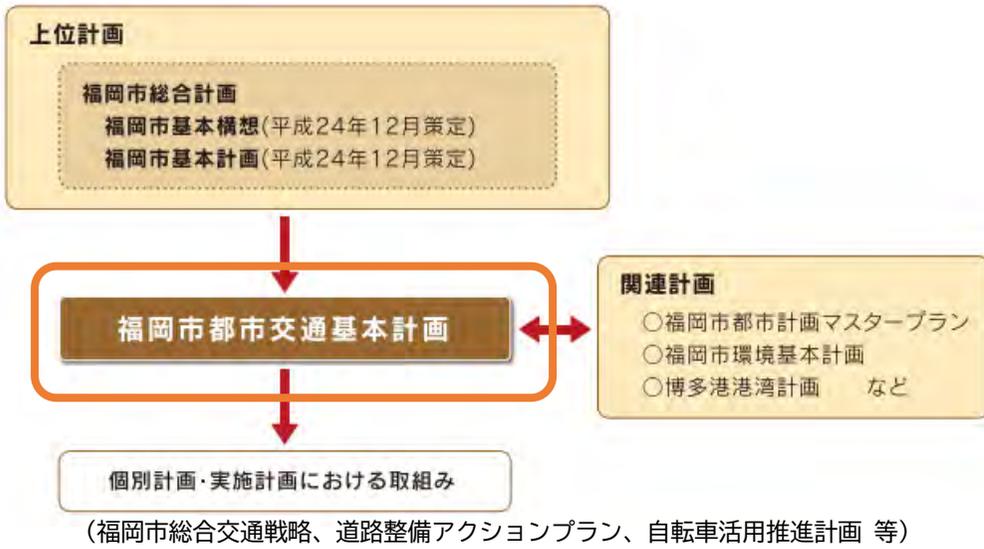
目標収支率2割を達成 ⇒ 本格運行へ移行

# 参考：福岡市都市交通基本計画の改定について

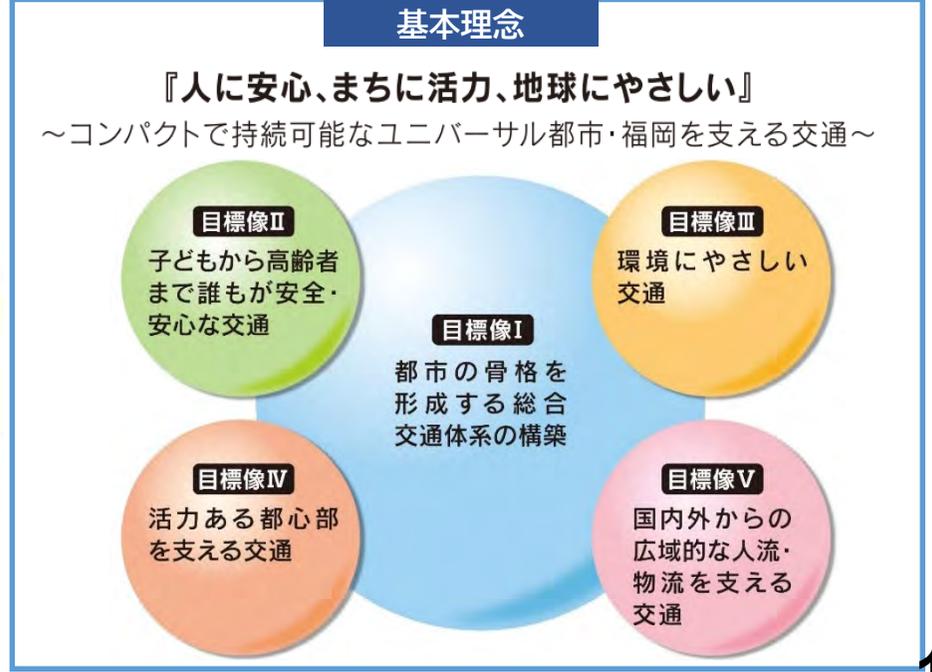
## ■ 福岡市都市交通基本計画

- **都市交通基本計画**は、交通分野における基本理念や目標像を示すとともに、交通に関する取組みを進めていくにあたっての方針や主な施策を体系的にまとめた、**本市交通政策の基本的指針**となるもの
- **計画策定から約10年が経過し、取り巻く社会情勢等に変化が生じている**こと等を踏まえ、次期福岡市基本計画の検討に合わせて、**令和7年度の都市交通基本計画の改定に向け、検討を進めている**。

### ◆ 位置づけ等



### ◆ 基本理念、目標像 (現計画)



・策定年次：平成26年5月